2017年度
事業報告書

公益社団法人 関西経済連合会

CONTENTS

2017年度の事業活動

1. 東京一極集中是正と地方創生をリードする関西モデルの構築

■国土形成・インフラ …… 02-03
■地方創生 …… 04-05
■スポーツ …… 04-05
■環境・エネルギー …… 06-07
■財政健全化 …… 06-07
■企業法制 …… 08-09
■雇用労働 …… 08-09

2. 世界トップレベルのイノベーション拠点への成長

■健康・医療 …… 10-11
■まちづくり …… 10-11
■産業イノベーション …… 12-13

3. アジアとの人・ビジネスの交流拡大・連携強化による活力ある地域への成長

■観光 …… 12-13
■ビジネス機会創出 …… 14-15
■国際競争力の確保 …… 14-15

4. その他

■万博 …… 16-17
■中期計画 …… 18-19
■財界セミナー …… 18-19
■地域サポーター …… 18-19

委員会一覧 …… 20
委員会などの主な動き …… 21-30
意見書／会長コメント／報告書 …… 31
附属明細書 …… 31

国土形成・インフラ

事業項目 (1) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・強化

事業項目詳細	主な実施内容
複眼型スーパー・メガリージョンの実現に向けた構想具体化と提案の実施	●2017年9月に国土交通省にて発足した「スーパー・メガリージョン（SMR）構想検討会」に参画し、ソフト面の整備や省庁間での連携の必要性、議論すべき論点などについて意見発信した（9月以降毎月）。 ●「地方拠点強化税制」の見直しに向けて、中部経済連合会の他、新たに関西・中部の自治体・経済団体を加えた計18団体による共同提言を実施（8月）。税制優遇を受ける対象地域に関西・中部圏の都心部を含めることなどを要望した結果、自民党の税制改正大綱にて、対象として追加されることが決まった。
リニア中央新幹線の早期全線開業、北陸新幹線の大阪早期開業	●リニア中央新幹線の早期全線開業の機運醸成を目的に、大阪に加え、初めて三重･奈良の自治体･経済界とも共同で決起大会を開催した（9月）。 ●与党・国土交通省などに対し、北陸新幹線建設促進同盟会による要望活動を実施（5、11月）。2030年度末頃までの全線開業、建設財源の確保などを求めた。また、関西広域連合・京都府・大阪府と共催で建設促進に向けた決起大会・要望活動を行った（12月）。
関西の高速道路ミッシングリンク解消の推進	●与党・国土交通省などに対し、関西高速道路ネットワーク推進協議会による要望活動を実施（8、11、1月）。新たに奈良県と奈良商工会議所が加入し、大和北道路や神戸西バイパス、名神湾岸連絡線の早期整備および事業中路線の整備加速に向けた予算確保などを求めた。
関西経済活性化に資する関空の利用促進、関西圏空港のあり方の検討、阪神港などの関西の国際物流の活性化	●与党・国土交通省・財務省などに対し、関西国際空港全体構想促進協議会による要望活動を実施（9月）。急増するインバウンド旅客の受け入れ環境の整備やアクセス改善に資するなにわ筋線の早期事業化への支援などを求めた。 ●国際物流戦略チーム主催による「関西総合物流活性化モデルPRセミナー」を開催（6月）。荷主企業や物流事業関係者に対し、2016年度に認定した4件のモデルに加え、物流WEBサイト「Logi-LINK」を紹介した。
首都中枢機能バックアップや平時分散の実現に向けた働きかけや、国機関の地方移転促進、企業・地域防災の促進	●企業･地域の防災力向上をはかるべく､企業防災セミナーを開催（2、3月）。2017年の大規模地震対応の政府方針変更の概要や自治体の取り組みに関する情報提供を行った。

Topics

国土交通省「スーパー・メガリージョン構想検討会」が発足

リニア中央新幹線開業により、三大都市圏が約１時間で結ばれ、世界を先導するスーパー・メガリージョンが形成されることが期待されており、2015 年に閣議決定された国土形成計画において、その効果を最大化し、全国に波及させるための取り組みの必要性が示された。こうした経緯を踏まえ、国・地方公共団体・経済団体の共通ビジョンの構築をはかるべく、2017 年９月、国土交通省による「スーパー・メガリージョン構想検討会」が設置された。検討会は、各界の有識者および三大都市圏の経済界代表で構成されており、当会から八木副会長が委員に就任している。

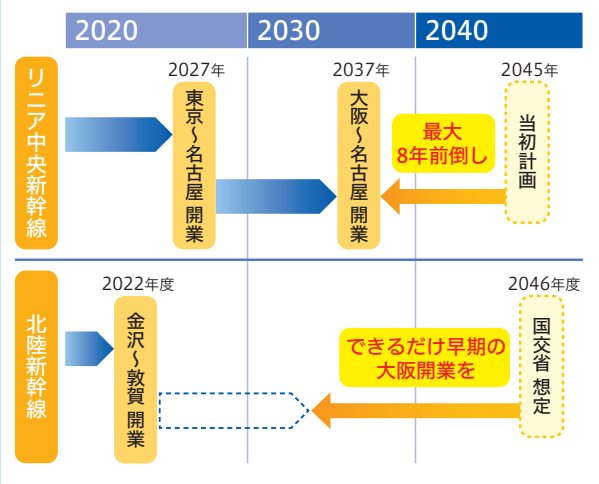
検討会では、まずリニアやその他の高速交通ネットワークが経済社会に及ぼす影響について検討しており、2018 年夏頃に中間とりまとめを行う。その後、リニアなどの整備効果を引き出すための取り組みや国土・地域デザインについて検討し、2019 年夏頃に最終とりまとめを行う予定である。

スーパー・メガリージョン構想検討会

高速鉄道ネットワークの早期整備を

リニア中央新幹線については、2016 年、財政投融資３兆円の活用により、大阪までの全線開業を当初計画の 2045 年から 2037 年に最大８年間前倒しすることが決定した。当会も加わる大阪の官民協議会では、三重県・奈良県などとも連携し、リニアの早期全線開業の必要性を引き続き訴えるとともに、地元協力策の検討などにより一日も早い全線開業をめざしている。

北陸新幹線については、2017 年３月に敦賀～大阪間のルートが決定したが、その際の国の想定では大阪開業は 2046 年度とされている。当会では、2030 年度頃までの大阪開業をめざし、2022 年度に予定されている金沢～敦賀間の開業後の速やかな着工、財源確保・工期短縮の実現を北陸新幹線建設促進同盟会などと共同で要望している。

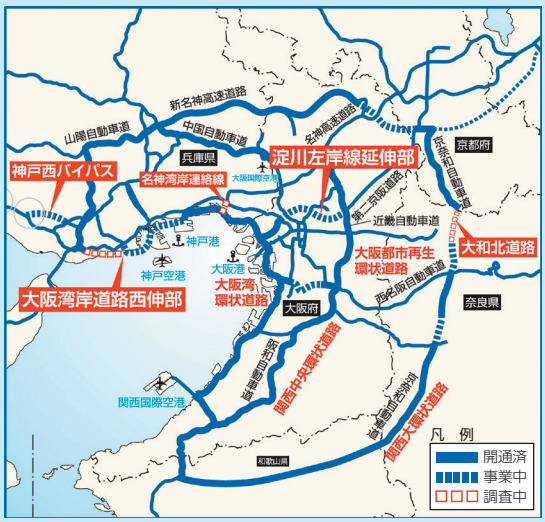


リニア・中央新幹線、北陸新幹線 スケジュール

関西圏の高速道路 ミッシングリンクの早期解消を

首都圏・中京圏の環状高速道路ネットワークは概ね整備されているが、関西圏はミッシングリンクが多く残されており整備が遅れている。2015 年６月、当会をはじめ関西の官民８団体が「関西高速道路ネットワーク推進協議会」を設立し、要望活動などを継続して行っている。この結果、2016 年度に大阪湾岸道路西伸部、2017 年度に淀川左岸線延伸部の新規事業化が実現した。2017 年 11 月、協議会に奈良県・奈良商工会議所が参加、大和北道路の新規事業化などもあわせて要望した。その後、国土交通省にて検討が進められ、大和北道路の 2018 年度新規事業化が実現されることが決定した。

高速道路の整備は、企業活動の効率化や企業立地の促進、広域観光インバウンドの促進など、関西経済の活性化に大きな役割を果たす。当会では引き続き、鉄道の整備、空港・港湾のアクセス改善などとあわせ、総合的な交通物流ネットワークの整備に向けて取り組んでいく。



関西の環状道路整備状況　　2018年3月時点

地方創生

事業項目 (2) 地方創生をリードする関西モデルの構築に向けた取り組み

事業項目詳細	主な実施内容
関西広域の発展戦略と地方分権に関する検討、分権型道州制の議論開始に向けた働きかけ	●関西広域連合「広域行政のあり方検討会」に参画し、地方分権改革の必要性などについて意見発信した。また、2012年より定例開催している関西広域連合との意見交換会を実施（7、1月）。2025年万博の誘致や交通・物流インフラ整備、スポーツ振興、観光振興など関西の広域的課題に対して、官民が一段と連携して取り組むことを確認した。
全国モデルとしての関西における「地方創生」事例の具体化	●平井鳥取県知事による講演会を開催（2月）。地方分権改革における課題、広域連携の必要性などについて意見交換した。 ●関西の地方創生に重要な農業の民間参入などにおける課題を整理した。
東北企業とのビジネスマッチングなど、被災地ニーズに即した産業振興支援	●来阪した吉野復興大臣と懇談（6月）。農林水産物に関する風評被害の払拭などへの協力に対する要請があった。これを受け、食をテーマとした「震災復興支援セミナー」を開催（11月）し、宮城県･岩手県･福島県などの関係者を講師に迎え、食のブランド化やアンテナショップの展開、風評被害の克服に向けた取り組みなどを会員に紹介した。 ●復興段階における新たな課題や支援のニーズを調査し、関経連の活動へつなげるため、東北視察を実施（2月）。農林水産業や次世代を担う技術開発・ベンチャー企業の育成を中心に、自治体および企業の取り組みについて視察および意見交換を行った。

スポーツ

事業項目 (3) スポーツ振興による関西の活性化

事業項目詳細	主な実施内容
関西のスポーツおよび周辺産業活性化に向けた戦略の検討 **関西のスポーツ振興のストーリーを描き、共有し、実行するための産学官連携のあり方に関する検討**	●新たにスポーツ振興委員会を設置（5月）するとともに、生涯スポーツの振興をテーマとする関西広域連合と共同のタスクフォースを発足（9月）。スポーツ振興の検討に向けて官民連携で検討・取り組む体制を構築した。 ●スポーツ振興に向けた取り組みの方向性として、トップアスリートの育成、生涯スポーツの振興、スポーツイベントの招致、スポーツ産業の振興の4本柱を設定。2018年6月頃を目途に発表する予定のビジョンに向けて、調査・分析を行い、取り組み方策を検討した。
関西WMGを含むゴールデン・スポーツイヤーズのPR強化と地方創生に資するレガシーの検討	●ワールドマスターズゲームズ（WMG）オークランド大会への訪問団派遣（4月）、関西の官民連携で開催した講演会（10月）を通じて、ゴールデン・スポーツイヤーズのPRを行った。

Topics

関西広域連合と関経連との連携の深化

関西広域連合は、当会の 2003 年提言「地方の自立と自己責任を確立する関西モデルの提案」における「広域連合関西州」設置の提案をきっかけに、自治体・経済界などによる検討、広域連携の官民組織などを経て、関西から地方分権の突破口を開くことをめざし、2010 年 12 月に設立された。

「広域防災」「広域観光・文化・スポーツ振興」「広域産業振興」「広域医療」「広域環境保全」「資格試験・免許等」「広域職員研修」の 7 分野の事務を行っている。当会は、各分野の計画策定などに際して意見発信を行うとともに、定例の意見交換などを通じ、官民連携をさらに深化させている。最近では、関西観光本部の設置や、ワールドマスターズゲームズ関西の誘致といったスポーツ振興、女性活躍推進などに共同で取り組んでいる。また、広域交通インフラについては、北陸新幹線の関西までの早期開業に向け、決起大会と政府への要望活動をともに行った。地方分権改革に向けては、関西広域連合「広域行政のあり方検討会」に当会が参画し、関西広域連合の今後の方向性などについて検討を行っている。

■主な連携分野・内容

分野	連携内容
広域行政のあり方検討	・2017 年 9 月から関西広域連合で開催されている「広域行政のあり方検討会」に参画 ・関西で求められる広域行政や関西広域連合の方向性などについて、産業政策へのニーズを中心に意見発信
広域産業振興	・「関西広域産業ビジョン 2011」策定にあたって推進会議に参画し、経済界として意見を発信 ・当会が実施する「モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム『金属・材料工学』」を関西広域連合が後援
広域観光・スポーツ振興	・2016 年 3 月、関西広域連合・地域振興財団とともに「関西国際観光推進本部」（現在の関西観光本部）を設立 ・2014 年 12 月「関西ワールドマスターズゲームズ 2021 組織委員会」を官民で設置 ・2017 年 9 月「スポーツ振興検討のためのタスクフォース」を関西広域連合・WMG2021 組織委員会・関経連で設置
女性活躍推進	・2017 年 12 月「関西女性活躍推進フォーラム」を設置。相互連携による取り組みや機運醸成・意識啓発を実施

ワールドマスターズゲームズ2021関西に向けて

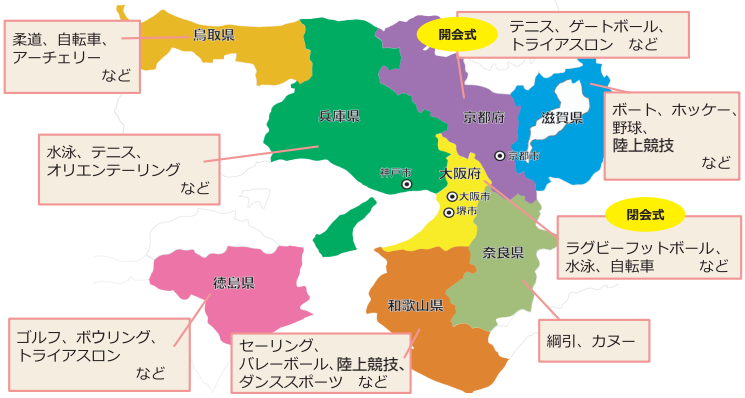
ワールドマスターズゲームズ（WMG）は、4 年に一度開催される、世界最高峰の生涯スポーツの国際総合競技大会。概ね 30 歳以上なら誰でも参加でき、年代別に競技が実施され、メダルが授与される。1985 年に第 1 回大会がカナダで開催されてから、これまで 9 回開催され、延べ 16 万人以上が参加してきた。

そのような WMG の記念すべき第 10 回大会が、2021 年に関西で開催される。アジアでは初めての開催で、「スポーツ・フォー・ライフの開花」が大会テーマに設定されている。鳥取県・徳島県を含む関西一円に 5 万人（海外から 2 万人、国内から 3 万人）のスポーツ愛好家が集まり、32 競技 55 種目で争う。

関西 WMG2021 組織委員会会長に当会松本会長と関西広域連合の井戸連合長が就任し、大会の成功に向けて、関西広域連合と緊密に連携して取り組んでいる。その経済効果は、開催後のレガシー効果まで含めると 1 兆 2,000 億円程度と試算されている。

ワールドマスターズゲームズ2021関西

○ 開催期間：2021年５月14日(金)～30日(日)の17日間
○ 開 催 地 ：関西一円（２府６県４政令市）アジアでの開催は初
○ 参加資格：概ね 30 歳以上、スポーツ経験の有無や実績は不問



環境・エネルギー

事業項目 (4) 経済成長の根幹を担う電力の低廉かつ安定的な供給と現実的なエネルギーミックス、環境政策の推進

事業項目詳細	主な実施内容
現実的なエネルギーミックスの構築や経済成長と両立する環境政策の実現に向けた国への働きかけ	●国の中長期的なエネルギー政策の方向性を示す「エネルギー基本計画」の改定に関する検討に対して、意見書「2030年度のエネルギーミックスの実現に向けて～エネルギー基本計画改定等に関する意見～」を発表（12月）。環境省や経済産業省などに対し、エネルギー政策に関する基本的な考え方を示したうえで、S+3Eの各課題や各電源の論点と、エネルギー教育の充実などについて要望した。
エネルギー・環境問題解決に資する次世代への学習機会の提供	●エネルギー・環境問題をテーマに、これまで十分に情報が行き届いていなかった次世代･女性を主対象とした理解促進のためのアクティブラーニングを開催し、自主的に考える機会を提供した（ワークショップ5回、視察6回、講演会1回）。

財政健全化

事業項目 (5) 財政健全化と経済成長の両立に向けた中長期的な経済財政運営の実現

事業項目詳細	主な実施内容
社会構造の変化に対応した抜本的税制改革に向けた意見表明	●提言「財政健全化と経済成長の両立に向けた税財政のあり方～税制改革を中心に～」を発表（11月）。税財政に関する基本的な考え方を示したうえで、消費税率10%への確実な引き上げ、経済活力を促す法人税の見直し、多様な働き方実現に向けた配偶者控除の廃止を求めた。これらの意見を、自民党の予算・税制等に関する政策懇談会（11月）や財務省幹部との懇談会（11月）などで表明した。
関西経済の動向・実態の適切な把握と政府・日銀・会員企業などへの情報発信	●金融政策のトップである日本銀行総裁との懇談会を実施（9月）。日本銀行によるマイナス金利政策導入後の借入環境改善の効果を評価したうえで、金融機関の運用収益圧迫などに対するさまざまな目配りを求めた。 ●大阪商工会議所と共同による「経営･経済動向調査」の実施･公表（四半期ごとの定点観測）、および景気動向研究会による関西経済の動向･実態の把握を行った。

Topics

「エネルギー基本計画」改定等に関する意見を表明

2017 年 8 月より、政府において「エネルギー基本計画」の改定に関する検討が開始された。当会としては、前回改定された 2014 年からの情勢変化を踏まえ、大きな影響を及ぼすような政策については、柔軟に見直すべきと考えている。また、エネルギーミックス達成の課題については、解決に向けた取り組みの強化が必要であり、基本的な考え方を示したうえで、S+3E の各課題に関する意見をとりまとめた。（ポイントは下図を参照）

意見書のポイント

＜ S+3E 実現に向けた意見＞

POINT 1　安全確保　S: Safety
- ○安全対策に関する国民全体への理解の浸透

POINT 2　経済効率性　E: Economic Efficiency
- ○原子力の早期再稼働などによる代替火力燃料費低減
- ○ FIT（固定価格買取制度）の抜本的な見直しによる賦課金負担軽減

POINT 3　安定供給　E: Energy Security
- ○中長期的なベースロード電源の確保、原子力発電の新増設・リプレース、および核燃料サイクル全体の着実な推進
- ○再エネ大量導入に伴う系統安定性の確保

POINT 4　環境適合性　E: Environment
- ○カーボンプライシングの導入・拡充には反対
- ○関西経済界として地球全体の CO_2 排出削減に貢献

＜エネルギー教育の充実＞
- ○初等・中等教育におけるエネルギー教育の充実

税制改革の方向性に関する意見を表明

わが国の厳しい財政状況のもと、財政健全化と経済成長の両立をはかるためには、「成長戦略の実行による税収増」「社会変化に対応した歳入改革」「徹底した歳出削減」が不可欠である。今回は、歳入面、税制改革に焦点を当て、特に消費税、法人税、所得税の基幹 3 税を中心に意見書をとりまとめた。特に、法人実効税率について、一律の引き下げ論にピリオドを打つべきことを主張したのは今回が初めてである。（ポイントは下図を参照）

今後の継続的な検討課題として、所得税の課税単位や控除のあり方などの見直し、法人事業税における中小法人への外形標準課税などを例示。わが国の社会経済の持続的発展を担保する観点および社会の安定といった観点から、活力ある中間層の拡大が重要であるとの認識を示した。

意見書のポイント

POINT 1　消費税　**財政健全化、安定財源の確保の観点から、消費税率の引き上げは最重点**
- ○消費税率 10%への予定通りの確実な引き上げ
- ○低所得者対策として、軽減税率は導入せず、簡素な給付措置とすべき

POINT 2　法人税　**法人実効税率の一律の引き下げ論にピリオドを打ち、経済活力を促す観点から効果の大きい「的を絞った政策」に重点化すべき**
- ○企業のイノベーション創出につながる税制の整備（研究開発税制の拡充など）
- ○現役世代の所得拡大につながる取り組みの支援（所得拡大促進税制の要件緩和など）
- ○地方創生につながる税制の整備（地方拠点強化税制における関西圏中核地域の優遇対象地域化など）

POINT 3　所得税　**多様な働き方を可能とし、経済活力を引き出す観点から、働き方や家族のあり方の違いによる税制上の不公平感の解消、および中立性の確保が重要**
- ○多様な働き方実現に向けた配偶者控除の廃止

企業法制

事業項目 (6) 競争力・企業存立基盤の強化に資する法制度・会計制度等への対応

事業項目詳細	主な実施内容
持続的な企業価値向上と それを支えるコーポレートガバナンスの 調査・啓発・意見表明	●実効性あるコーポレートガバナンス改革に向けて、意見書「未来投資会議における企業関連制度改革に関する意見～日本型経営の再評価と企業の長期的発展に向けて～」を発表（5月）。四半期開示制度の抜本的見直しをはじめ、自主的かつ実質的なコーポレートガバナンス改革や、株主総会の個別議案に対する機関投資家の議決権行使結果の一律的な開示への慎重な検討などを求めた。
独禁法・会社法など企業活動に関する 法令・諸制度への実務対応促進、 法改正や制度改善の提言	●公正かつ自由な競争環境の確保に向けて、意見書「独占禁止法改正に関する意見～わが国経済の健全な発展に向けて～」を発表した（1月）。

雇用労働

事業項目 (7) 実効性ある働き方改革の実現に向けた雇用・労働環境の整備

事業項目詳細	主な実施内容
多様で柔軟な働き方の実現や、雇用労働関連の 法改正への企業ニーズに即した対応 **雇用労働環境の変化に対応した 中長期的課題の抽出、検討**	●企業における働き方改革への対応支援を行った。長時間労働の是正や同一労働同一賃金ガイドラインを中心に、関連法制に関する講演会（4、10月）、弁護士のポイント解説や実務担当者との意見交換（5、6月）、各社の対応状況や課題を把握する会員アンケート（8～9月）を実施。これらを踏まえ、樋口労働政策審議会会長（9月）や宮野厚生労働審議官（1月）との懇談会、連合大阪との共催シンポジウム（11月）、経団連との共催セミナー（12月）を開催、政労使間の議論を深めるとともに機運醸成に取り組んだ。連合大阪との定期協議の場である大阪労使会議（2月）では2018年春季労使交渉と働き方改革について意見交換した。また、雇用環境の変化に関する講演会を開催した（7月）。
多様な人材が能力を発揮できる 環境の構築に向けたアクション （女性の活躍推進、留学生就業・国際社員定着支援、 高年齢者・障がい者雇用促進など）	●男性管理職対象の意識改革セミナーや女性のしごと力育成プログラムなどを開催した。また、駐大阪・神戸米国総領事館との共催により、関西企業の中堅リーダーを対象に、「女性のエンパワメントのための米国派遣プログラム2017」を実施した。「働く女性が日本で最も活躍できる地域・関西」をめざして、関西広域連合とともに行政、経済界、女性活躍推進団体、有識者から構成される「関西女性活躍推進フォーラム」を設立した（12月）。 ●留学生の就業支援については、グローバル人材活用運営協議会において、就職面接会や中堅・中小企業見学会をはじめ、関係機関と連携した企業向けセミナーや、企業と留学生の交流会などを開催した。また、就業後の定着支援として、元留学生国際社員の交流会「サロン・デ・ゼクスパット」を概ね月1回実施した。

Topics

独占禁止法改正に関する意見を表明

当会では、「独占禁止法改正に関する意見～わが国経済の健全な発展に向けて～」をとりまとめ、政府・与党に建議した。競争政策は事業活動を盛んにするものでなければならず、独占禁止法においては、公正取引委員会による法執行にあたり、企業の正常な経済活動を萎縮させてはならないと考える。意見書では、企業の防御権をはじめとする適正手続の確保を改めて求めるとともに、課徴金の水準引き上げの見直しや、課徴金減免制度の運用について明確な基準を定め公平性を確保することなどが必要との意見を表明した。（ポイントは下図を参照）

当会では、競争政策のあり方は企業活動に大きな影響を与えることから、公正で自由な競争環境の確保に向けて取り組んでいく。

意見書のポイント

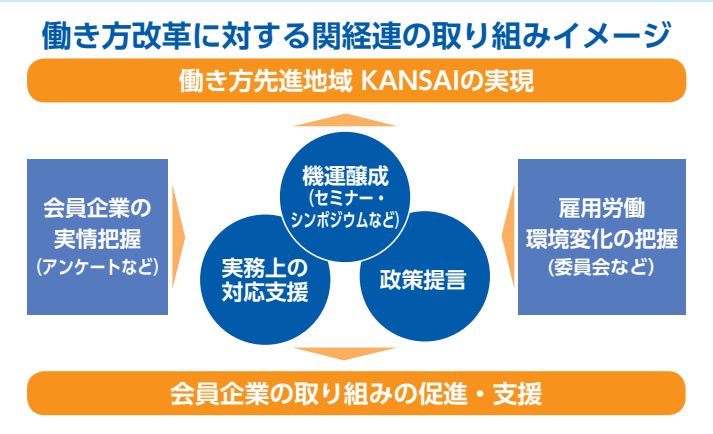
POINT 1	適正手続	○公正取引委員会の執行力強化に見合う手続保障が必要であり、法に明記すべき ○事業者が適切な法的助言を受けられる環境整備が必要であり、諸外国と同様に弁護士・依頼者間秘匿特権の確保は必須である
POINT 2	課徴金水準	○過度に高額な課徴金は、結果として寡占化が進む可能性があり、合理的根拠なく引き上げるべきでない
POINT 3	課徴金減免	○具体的かつ明確な基準を定め、公正取引委員会の裁量的運用を排すべき ○調査協力義務については、経営資源の乏しい中小企業に配慮し、過度な負担を強いるものではなく範囲を限定的にすべき

“働き方先進地域KANSAI”をめざして、会員企業のニーズを踏まえ、地域の政労使一体となった取り組みを推進

当会は、関西が働き方の先進地域となることをめざしている。これに向け、働き方改革実行計画などの諸施策への「政策提言」、働き方改革に取り組む会員企業の「実務上の対応支援」、地域の政労使一体となった「機運醸成」に取り組んでいる。

2017 年度は、前年度公表した「実効性ある働き方改革の実現に向けての提言」に基づき、会員の実情やニーズに沿った支援を進めた。働き方改革関連法制に関する情報提供とともに、各社の取り組み状況や課題・悩みなどを把握するためのアンケートを実施。その結果、例えば、「長時間労働の是正」に関して「何らかの取り組みをしている」との回答が約９割となり、「時間管理の徹底」や「休暇の取得促進」「労働時間の削減」などの取り組みの浸透が見られた。一方、「取引先の理解や業界固有の慣行の改善」「経営層、従業員双方の意識改革」などが進んでいない課題も浮き彫りとなった。

こうした結果も踏まえ、「働き方改革セミナー」を経団連とともに開催。具体的な企業事例の中から見える「働き方改革推進のポイント」について議論し、「働き方の意識を変えるには、働き方の仕組みを変える必要がある」ことや、「業界や社会全体に関わる課題に対しては、経済団体の役割が大きい」といった点が指摘された。また、連合大阪と共催した「働き方改革シンポジウム」では、大阪労働局や大阪府も参加し、改革の実効性を高める「新たな労使自治の構築」について議論、「企業労使の十分なコミュニケーションの重要性」を再確認した。これを踏まえ、当会と連合大阪の意見交換の場である「大阪労使会議」において、「働き方改革の動きを好機と捉え、労使協調した取り組みを推進する」ことを確認した。



健康・医療

事業項目 (8) 健康・医療イノベーション創出による健康・医療産業発展および健康社会の実現

事業項目詳細	主な実施内容
「生き活き関西“健康・医療”先進地域ビジョン」に基づくアクションプランの実行 「関西健康・医療創生会議」との連携強化による産学官民の共通課題の解決	●ビジョンの実現に向けて、「健康・医療」と「まちづくり」の2つの観点から取り組んだ活動を、報告書「関西における健康・医療産業の発展とまちづくりのあるべき姿について」としてとりまとめた（4月）。 ●ビッグデータの利活用促進に向けて、ワーキンググループを開催し、企業が保有する検診データなどを活用した独自の実証モデルの実施に向けた検討を行った。また、経済産業省の「IoT等活用行動変容研究」への参画を呼びかけた結果、2社の参加を得た。 ●「関西健康・医療創生会議」について、経済界側の窓口として全体会議を開催（1月）。次年度以降、データ利活用と人材育成に注力していくことを確認した。また、健康・医療関連のビッグデータの活用をテーマにしたシンポジウム（2月）や、セミナー（1月2回）を実施した。 ●PR活動について、「inochi学生・未来フォーラム」（11月）や「メディカルジャパン大阪2018」（2月）にブース出展を行い、当会の取り組みや関西の強みを発信した。
特区制度などの国の支援を活用したプロジェクトの支援や、国への規制緩和・インセンティブ要望	●「関西イノベーション国際戦略総合特区」では、関西広域連合と共同で事務局を運営。51プロジェクト93案件（グリーン分野を含む）の事業が認定された（第19回計画認定時点）。加えて、税制支援の延長を要望した。
「健康科学ビジネス推進機構」の活動推進による健康科学イノベーションの促進	●エビデンスに基づく健康関連産業の振興をめざし、「健康科学ビジネス推進機構」の活動に参画。先進的な健康関連の製品や研究開発などの取り組みを「健康科学ビジネスセレクションズ」として選出した。

まちづくり

事業項目 (9) 人・企業を呼び込む魅力あるまちづくり

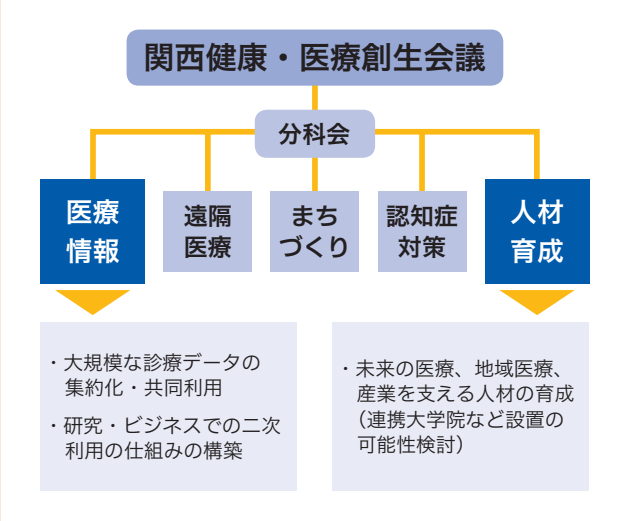
事業項目詳細	主な実施内容
みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会を中心とするうめきた2期区域における中核機能の具体化	●うめきた2期区域において、「みどりとイノベーションの融合拠点」の形成をめざし、大阪府市などとともに「うめきた2期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会」を設立（6月）。
国・自治体・大学との連携による中之島構想の具体化	●大阪府市が主催する「中之島4丁目再生医療国際拠点検討協議会」にて、持続可能な運営スキームの確立の必要性などについて意見発信した（7月）。
特区活用などによる大阪都心戦略、京阪神都市圏の都市機能連携策の具体化	●当会「健康・医療/都市創造 合同専門委員会」にて、魅力あるまちづくりに向けて、万博・IRの候補地である夢洲全体の具体的なマスタープラン策定の必要性と今後の取り組みの方向性を確認した（12月）。

Topics

健康・医療分野における産学官連携のプラットフォーム「関西健康・医療創生会議」

2015年7月、関西健康・医療創生会議（以下、創生会議）」（議長：井村京都大学名誉教授）が、健康・医療分野の産学官連携のプラットフォームとして設立された。構成メンバーは、関西の経済団体（当会含む）、医学系の大学・研究機関、関西広域連合（自治体）である。

創生会議では、これまで産学官がそれぞれ単独では解決できない課題を分類し、①医療情報、②遠隔医療、③少子高齢社会のまちづくり、④認知症対策、⑤人材育成をテーマに、それぞれに分科会を設置し、活動を行ってきた。



健康・医療データの収集・利活用へ

国は少子高齢化に対応し、持続的な経済成長を成し遂げるため、人工知能やIoTなどを用いたイノベーション創出をはかる新たな経済社会として、「Society5.0」の実現を掲げている。その中で、社会保障費の抑制やさまざまな関連産業への広がりが期待できる、健康・医療分野でのビッグデータ利活用を重点テーマに設定している。

創生会議においても、医療機関などが保有する診療データを集約し、診療や予防医療の研究、ヘルスケア関連のビジネスなどに利活用できる仕組みの構築に取り組んできた。また、集約したデータを生かした先進的な未来医療（先制医療など）を支える、データサイエンティストなどの専門人材育成に向けて、実習コースの設置検討などを行っている。

2018年度以降は、「データの利活用」をキーワードに、利活用のあり方などの検討や普及・啓発活動に加え、データを扱える専門人材の育成を重点取り組みに位置づけて活動を展開していく。

2024年夏のまちびらきに向け、「うめきた2期」が始動

うめきた1期が2013年4月に開業し、現在では、国内外から年間5,000万人が訪れるまちとなった。まちの中核機能として設置された知的創造拠点「ナレッジキャピタル」では、企業や大学、研究機関などが集積し、多様な人々の交流、起業家支援などが展開され、関西経済の活性化に貢献している。

そうした中、2017年12月に「うめきた2期」の開発事業者の公募がスタートした。2018年7月には、開発事業者が決定し、2024年夏頃のまちびらきに向け、具体的な検討が進められていく。

うめきた2期は、関西の交通の結節点という機能に加え、関西国際空港と直結する新駅の設置により、アジアのゲートウェイとしての機能も強化され、世界からの人材や技術が集うまちとなる。「ライフデザイン・イノベーション」をテーマに掲げ、多様な人々の交流や1期での活動を生かしながら、関西一円の研究開発拠点・大学などの「ハブ拠点」として、イノベーションやベンチャー企業の創出、事業化を加速（イノベーション・エコシステム）させていくまちになることがめざされている。

先行して開発された1期と今後開発予定の2期

うめきた2期のまちづくり ～スケジュール～

2018年夏	開発事業者決定
2023年春	新駅開業・地下化切替
2024年夏	まちの概成（先行まちびらき）
2026年度末	基盤整備終了

2 世界トップレベルのイノベーション拠点への成長

産業イノベーション

事業項目 (10) 関西の強みを生かしたものづくり産業のイノベーション拠点の形成

事業項目詳細	主な実施内容
関西支援機関ネットワークの活用による新たな産業創出支援	●実効性ある関西支援機関ネットワークの具体化に向けた検討を行った。
IoT・AIなど最先端技術を活用した ものづくり革新への対応	●「超スマート社会実現に向けた研究会」を設置し、先端技術を活用した新サービス・ビジネス創出支援に必要な要件・課題・施策を抽出するとともに、会員の先端技術活用促進による生産性向上などを目的に、IoT・AIなどの活用事例集の作成に向けて、各社における取り組み・課題の事例についてアンケート・ヒアリングを実施した。 ●組込みシステム産業振興機構とともに、IoTビジネスの創出と、事業化までのロールモデルの確立をめざし、IoTワークショップコンテスト「WINK2017」を開催した（12月）。
第5期科学技術基本計画のフォローと 地域イノベーション創出に向けた 基盤技術人材育成プログラムの実施	●会員企業と大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアムに参画している大学教授らと共同で、「実践的プログラム『金属・材料工学』」を実施（10～11月）。過去最高の49名（33社）が修了した。
新たな都市創造プランに基づく、 けいはんな学研都市のイノベーション拠点機能強化	●けいはんな学研都市における自動運転の公道実証実験に対する規制緩和などについて、内閣府･国土交通省などへ要望した（7、11月）。

3 アジアとの人・ビジネスの交流拡大・連携強化による活力ある地域への成長

観光

事業項目 (11)「KANSAI国際観光指針」に基づくインバウンド観光の推進

事業項目詳細	主な実施内容
関西観光本部と連携したインバウンド施策の実施 ゴールデン・スポーツイヤーズや国際イベントなどを活用した「はなやか関西」ブランドの発信 文化を活用したインバウンドやまちづくりの推進 「水と光」関連イベントなどを通じた都市魅力の向上	●2017年4月に関西観光本部を設立。本組織と連携し、外国人旅行者に向けた情報発信、受入環境整備を推進した。 ●さらなるインバウンド拡大に向けて、今後3年で関西観光本部が中心となってめざす目標をグランドデザインとしてとりまとめるべく検討を開始した。 ●文化庁や関西観光本部と連携し、「関西元気文化圏賞」の贈呈式を開催するなど、関西の文化振興に資する活動を展開した。 ●大阪府市と連携し、「水都大阪フェス2017」や「大阪・光の饗宴2017」を進めるなど都市魅力の向上に向けた取り組みを推進した。
IR・MICE推進による 都市ブランド向上に向けた方策の検討	●IRの早期実現に向け、IR実施法案の早期成立と速やかな区域認定、実効性のある世界最高水準の弊害防止対策、IR施設の集客力を高める制度設計などを政府に求めた（8、2月）。 ●大阪観光局の大阪MICE推進委員会に参画し、オール大阪でのMICE誘致体制づくりに取り組んだ。また、2019年のG20誘致に向けて、大阪府市などとともに政府へ要望を行った結果、大阪開催が決定した。

Topics

けいはんな学研都市で公道走行実証実験プラットフォーム「K-PEP」が始動

けいはんな学研都市は、建設促進法が制定されてから2017年で30年を迎え、立地施設・人口ともに順調に増加を続けてきた。産学官連携で民間の活力も生かした都市づくりを推進しており、わが国を代表する研究機関やオンリーワン企業による最先端の研究成果ならびに実用化に向けた取り組みが実を結んできている。その取り組みの１つがK-PEP(Keihanna Public road Experimental Platform)である。K-PEPは、自動運転などを含む未来の交通システムとその実現に必要な技術の確立を目的として多数の企業が参画するプラットフォームであり、各社はそれぞれのニーズに応じた公道走行実証実験を行うことができる。2018年３月には、運転手が乗車する自動運転の「レベル３」の技術による公道実験がけいはんなにおいて初めて実施された。

K-PEPにおいて各社が行う実証実験　イメージ

Topics

さらなるインバウンドの拡大に向けて

2017年４月に、官民が一体となり、関西広域でインバウンド観光を推進する「関西観光本部」を設立した。2020年に1,800万人の外国人旅行者数などをめざす目標を掲げて、情報発信や受入環境整備などの取り組みを推進している。これまで「KANSAI ONE PASS」や「KANSAI Wi-Fi(Official)」などの具体的事業を行ってきた。また、2017年11月には、観光庁より広域連携DMOとして認可され、関西観光本部に対する期待がさらに高まっている。

2017年もインバウンドは引き続き順調に増加し、前年比19.3%増の2,869万人（全国）を記録。関西においても、前年比約18%増の約1,207万人に達した。

今後、2020年の目標達成に向けて、さらにインバウンドを拡大すべく、今後３年で関西観光本部が中心となってめざす目標をグランドデザインとしてとりまとめ、本組織の活動を本格化させる。

	2016年（実績）	2020年（目標）
訪日外国人訪問率	42.6%	45.0%
訪日外国人旅行者数	約1,024万人	1,800万人
外国人延べ宿泊者数	1,765万人泊	3,700万人泊
訪日外国人旅行消費額	約１兆6,000億円	３兆円

ビジネス機会創出

事業項目 (12) 親関西人材の拡大・アジアの諸課題解決への貢献を通じたビジネス機会創出

事業項目詳細

アジアの将来を担う行政官や経済人に対する人材育成支援

ものづくり・環境・防災・観光分野などのビジネス拡大に向けたアクションの実施

会員企業の関心を踏まえた海外訪問団の派遣

各国のビジネス環境や海外事業展開に関する会員企業への情報発信

関経連インターナショナル・クラブの開催、総領事館などとの交流強化

主な実施内容

- 関経連訪中団を派遣（7月）。前年度に引き続き「日中企業家交流会」（第3回）を開催し、日中の企業経営者同士で健康・美容ビジネスや観光促進による集客と都市インフラビジネスなどについて意見交換を行った。
- 1980年から毎年開催してきた「アセアン経営研修」（11～12月）の他、「ミャンマービジネスプランコンテスト」（8月）、インドネシア「溶接技術研修（中級）」（3月）などを開催した。
- ベトナムにおける投資環境の改善などを目的に、ベトナム政府機関と関西企業との対話会を開催（9月）。規制緩和や環境基準の適正化などを求めた。
- 関経連米国使節団を派遣（3月）。国務省などを訪問し、トランプ政権の経済・通商に関する戦略や方向性などについて把握するとともに、企業によるトップアスリート養成スキームなどスポーツ振興の取り組みを調査した。

国際競争力の確保

事業項目 (13) 国際社会のパラダイムシフトへの的確な対応による国際競争力の確保

事業項目詳細

米新政権の外交・通商政策、欧州の行方など、国際社会の情勢変化とわが国・企業の対応に関する検討

経済連携推進に関する政府・与党幹部や外国政府・経済界要人への意見発信

経済連携協定の活用に関する会員企業への情報発信

主な実施内容

- 国際社会の情勢変化を受け、大局的・中長期的視野で議論し、問題意識を共有することを目的に、「国際ビジネス研究会」を設置し、会合を計5回開催。
- 日EU・EPAの最終合意やTPPの大筋合意を受け、関係機関との共催によるセミナーを開催し、タイムリーに情報提供を行った。

Topics

関経連訪中団・第３回日中企業家交流会 ～日中ビジネス交流拡大に向けて～

2017年7月11～14日、松下副会長・国際委員長を団長とする19名の訪問団を上海と北京に派遣した。

上海では、日中の企業経営者が共通課題について議論する「第３回日中企業家交流会」を開催。2015年から３年連続での開催が実現した。日中の企業家約90名が、「健康・美容産業の活性化」と「都市と集客ビジネス」をテーマに、具体的な取り組み事例も踏まえながら議論を交わした。

北京では、中国日本友好協会の唐家璇（とうかせん）会長、外交部の孔鉉佑（こうげんゆう）部長助理などと意見交換を行った。唐家璇会長からは、中国が推し進める「一帯一路」政策に関し、日中が協力することでアジア全体の発展に貢献していくことへの期待が示された。

また、各訪問先で松下団長から2025年万博の大阪・関西への誘致活動について紹介し、理解と支援を求めた。

上：日中企業家交流会、下：唐家璇会長招宴

関経連アセアン経営研修～400名を超える研修生を輩出～

1980年から続いている関経連アセアン経営研修は、2017年で38回目を迎えた。研修は2017年11月27日～12月１日の５日間にかけて実施され、12カ国より17名が参加した。事前に現地での興味・関心についてヒアリングを実施したところ高い関心が示された「ものづくり」「環境・防災」「アグリビジネス」とこれらを横軸でつなぐ「イノベーション」を主な対象分野として設定し、「イノベーションで拓くアジアの未来～多様性と相互補完性の中で」をテーマとした。研修生からは「異なる視点からの発想が得られた」「日本の中小企業と交流できて良かった」という声が聞かれた。研修生OB・OGは400名を超え、アジア各国で要職を務めるOB・OGも出始めており、今後もアジアで活躍する人材を育成する場として取り組みを続ける。

研修生による松下副会長表敬

米国使節団～トランプ政権の方向性を探る～

2018年3月11～17日、松本会長を団長とする使節団を米国に派遣した。

ワシントンD.C.において、米国政府・シンクタンク・日本大使館などと意見交換を行い、トランプ政権の政策の背景・方向性や米国民・産業界の受け取め方について理解を深めた。

また、オハイオ州において、スマートシティープロジェクトの実情を確認するとともに、オレゴン州では、ナイキのフィル・ナイト会長への表敬訪問などを通じて、地域ぐるみのスポーツ振興の取り組みを調査した。

公使公邸

国務省

万博

事業項目	2025日本万国博覧会誘致委員会と一体となった国内機運醸成と海外PRの実施

事業項目詳細

◆誘致をめざす2025年万博とは

●開催概要

- 開催場所：夢洲（大阪市）
- 開催期間：2025年5月3日～11月3日（185日間）
- 入場者規模：約2,800万人
- 経済波及効果（試算値）：約2兆円

●テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン
（Designing Future Society for Our Lives）

●サブテーマ

多様で心身ともに健康な生き方
持続可能な社会・経済システム

●スケジュール

2018年 6月	BIE（博覧会国際事務局）総会でのプレゼンテーション
11月	BIE総会にて加盟国（170ヵ国）による開催地決定投票
2025年	万博開催

主な実施内容

【国内機運醸成】

●誘致実現に向けて重要なポイントとなる誘致機運の盛り上がりをBIEに示すために、誘致賛同者の拡大に積極的に取り組んだ。各関係機関・企業の協力のもと、ロゴマークを活用した万博誘致のPR、2025日本万国博覧会誘致委員会（以下、誘致委員会）への会員登録の呼びかけ、署名活動などを展開した結果、賛同者が2018年2月末時点で100万人を超え、万博開催への関心の高まりをアピールすることができた。

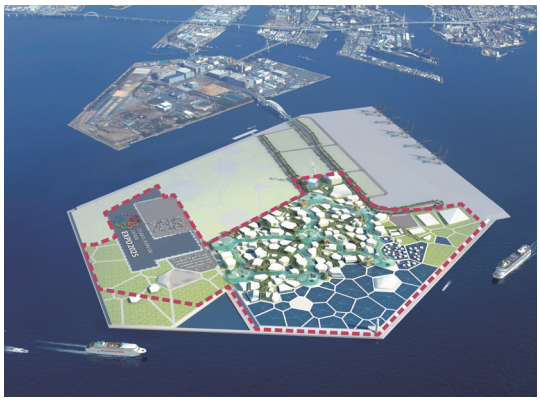
●全国的な機運醸成のため、石井国土交通大臣に対して、首都圏・関西圏の空港や鉄道施設などにおいて機運醸成が図られるよう、各交通事業者・施設管理者などへの協力要請を求める要望を行った（11月）。また、万博テーマと関わりの深いSDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた新事業創出などについて若手社員が企画発表する「2025未来社会デザイン会議」（主催：誘致委員会）の開催に協力した（11、12月）。

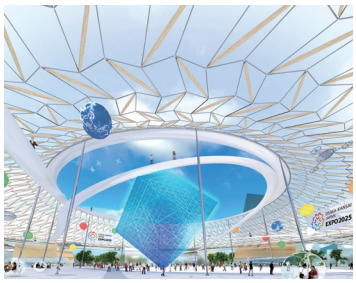
【海外プロモーション】

●BIE総会（6、11月）に参加し、大阪・関西の魅力、および、日本の万博が国連の掲げるSDGsの達成に貢献することをアピールした。また、アスタナ万博（6～9月）でのジャパンデーなどに参加し、官民が連携したオールジャパンの体制でBIE加盟国に対して日本への支持を要請した。この他、誘致委員会の一員として、外国要人との懇談などにおいて支持要請を行った。

●2017年9月に日本政府が提出したビッド・ドシエ（立候補申請文書）に基づき、開催計画の実現性などを調査するために、BIE調査団が来日（3月）。空港・鉄道ターミナル・ホテル・幹線道路などにおけるシティドレッシングや小旗振りなどを通じて、地元の歓迎ムードをアピールした。BIE調査団は日本の計画を暫定的な考え方としては良好と評価した。

●日本政府などと連携し、海外経験豊富な企業人2名を万博誘致特使としてBIE事務局があるパリに長期派遣し、BIE加盟国代表への働きかけを行うとともに、アフリカ、中南米・カリブなどの重点国政府関係者への訪問・働きかけを行った。





万博会場イメージ　出所：ビッド・ドシエ（立候補申請文書）（経済産業省作成）

御堂筋オータムパーティ2017における万博誘致への賛同呼びかけ（2017年11月）（万博誘致アンバサダー・ダウンタウンとともに）

2025年万博の誘致実現に向けた決起集会（2017年12月、東京）

BIE調査団 歓迎（2018年3月）

経済界が参加した海外における主なプロモーション

日程	行事名
6月9～10日	**アスタナ万博** 開会式
6月10～13日	**日韓観光・経済交流団** （韓国外交部や 2012 年韓国・麗水万博関係者との会談）
6月14日	**BIE 総会**（パリ）
7月13～14日	**アスタナ万博** カリブ共同体 12 カ国（7/14）
7月21～23日	**アスタナ万博** ギリシャ（7/21）、日本（7/22）、 アルゼンチン、パプアニューギニア（7/23）
8月21～22日	**アスタナ万博** セネガル（8/21）、 サウジアラビア、マーシャル諸島（8/22）
8月24～26日	**TICAD（アフリカ開発会議）閣僚会合** （モザンビーク）、南アフリカ
8月28～29日	**アスタナ万博** ケニア（8/28）、ベトナム、ナウル（8/29）
9月5～6日	**アスタナ万博** ウズベキスタン、世界石油会議（9/5）、 UAE（9/6）
9月9～10日	**アスタナ万博** BIE（9/9）、閉会式イベント（9/10）
11月15日	**BIE 総会**（パリ）

※アスタナ万博については、訪問時のナショナルデーを記載。

2025未来社会デザイン会議（2017年11・12月、東京）

アスタナ万博におけるPR（2017年7月）

中期計画

事業項目 次期中期目標の策定、将来の事業化を見据えた諸課題の調査・研究

事業項目詳細

中期目標について

●2008年に、2020年の関西の「ありたき姿」などを示した「関西ビジョン2020」を策定。2011年より「ありたき姿」の具体像を設定し、2012年度からは第1期（12～14年度）・第2期（15～17年度）と各3カ年でめざす中期目標を掲げ、事業を推進してきた。

主な実施内容

●2018年度より開始する第3期中期計画を策定（1月）。関西の「ありたき姿」の具体像と中期目標を下記のとおり設定。中期目標の実現に向けて、「Look West」「グローバルな視点での舞台としての関西」という視点のもと、「グローバル／アジア」「文化／観光」「産業イノベーション」「スポーツ」「地方創生」および、ベースとして「インフラ」「ビジネス基盤」を主な柱として取り組むことを定めた（右図）。

＜関西の「ありたき姿」の具体像＞

「関西が自らの力で日本をリードする！」
「アジア有数の中核都市圏（ハブ）となる！」

＜中期目標＞

・関西の成長を支える基盤・環境を整備する
・将来の関西を支える産業クラスター群を形成する
・アジアなど世界各国から関西に集う活力を最大化させる

財界セミナー

事業項目 関西財界セミナーの企画・運営

事業項目詳細

関西財界セミナーとは

●関西財界セミナーは、関西の企業経営者が年に一度、一堂に会し、国、地域、企業経営のあり方を議論する伝統あるセミナー。
1963年の第1回以来、毎年2月に開催されており、2003年の第41回セミナーからは関西経済同友会と関西経済連合会の共催となっている。

主な実施内容

●国立京都国際会館において、「第56回関西財界セミナー」を開催（2月）。メインテーマを「いざ、舞台を関西へ～関西からはじまる未来社会のデザイン～」とし、過去最高の665名が参加。国際イベントを通じた関西の将来像、イノベーション、文化、働き方改革、アジアにおけるビジネスメイキング、グローバル資本主義と21世紀の企業像などについて、活発な議論が展開され、議論結果を「関西財界セミナー宣言」として発表した。
　また、「関西財界セミナー賞2018」の贈呈式を行うとともに、特別講演では上方落語協会会長の桂文枝氏に登壇いただいた。

地域サポーター

事業項目 地域サポーター制度に基づく関西2府8県の地域の実情や要望事項の把握、当会事業との関係強化

事業項目詳細

地域サポーター制度とは

●地域サポーター制度は、関西2府8県の地域の実情や要望事項の把握、当会事業との関係強化をはかることを目的に創設。各副会長が10府県それぞれを担当し、自治体、経済団体、地域企業との交流を図りながら、各地域のニーズに応じた活動を展開している。

主な実施内容

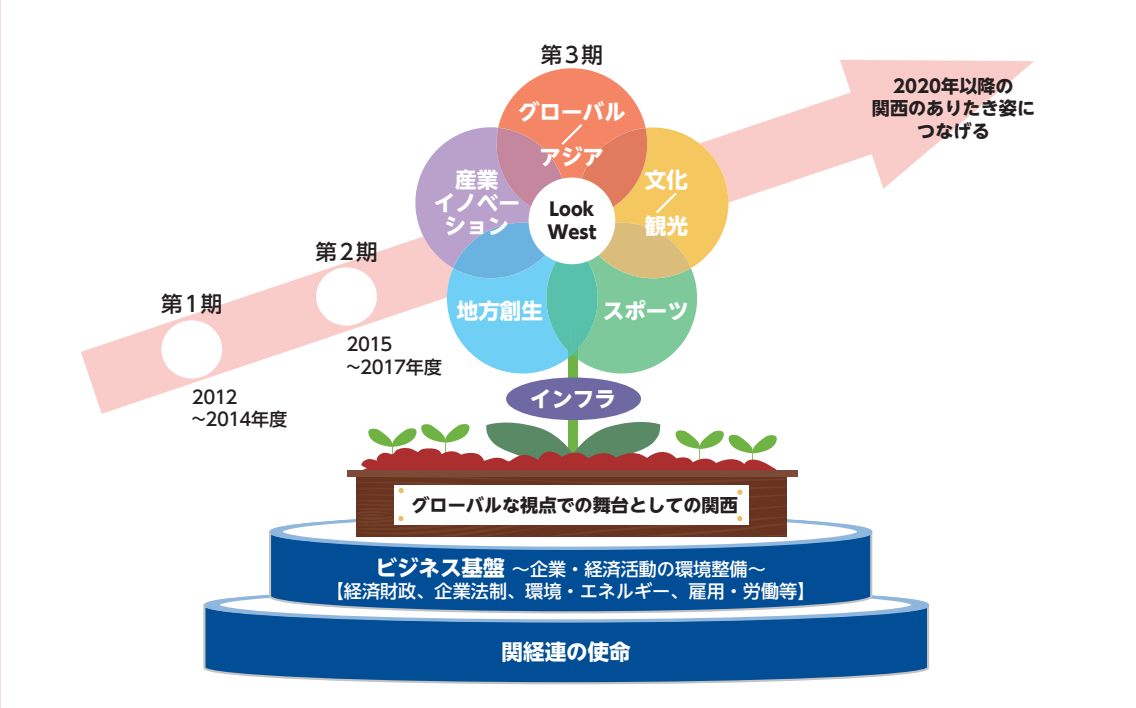
＜和歌山県＞和歌山県企業との懇談会を開催（9月）。松下副会長が参加し、主な事業内容を紹介するとともに、各企業の事業概要や関心事などを伺い、今後の連携に向けて意見交換した。

＜三重県＞三重県との共催による「三重県企業ネットワークセミナー in Osaka」を開催（10月）し、当会からは木股副会長が出席した。

＜鳥取県＞鳥取県関西本部などとの共催で「キチン・キトサンセミナー」を開催（10月）。鳥取県が日本一の水揚げ量を誇る蟹の殻を原料に作られる「キチン・キトサン」を活用した研究・商品開発の事例について情報提供を行った。

＜大阪府＞大阪府が府内の特産品から認証する「大阪産（もん）」名品を製造するカタシモワイナリーを視察した（11月）。

■第３期中期計画 イメージ



■財界セミナー 開催風景

全体会議

分科会

■各府県との取り組み

和歌山県企業との懇談会

三重県企業ネットワークセミナー in Osaka
（左：鈴木三重県知事、右：木股副会長）

委員会一覧

（2018 年 3 月 31 日現在）

（敬称略）

委員会	担当副会長	委員長・担当委員長・専門委員長・副委員長		所管事項
統括委員会	–	委員長	松本　正義（関西経済連合会　会長）	各委員会の重要事項の報告・調整等
経済財政委員会	園副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	池田　博之（りそな銀行　副会長） 百瀬　裕規（野村證券　専務大阪駐在） 中野　健二郎（京阪神ビルディング　会長） 角元　敬治（三井住友銀行　常務執行役員） 島　慶司（紀陽銀行　取締役専務執行役員大阪支店長） 沖津　嘉昭（岩井コスモ証券　会長CEO） 村林　聡（三菱UFJリサーチ&コンサルティング　社長） 村田　真由美（永寿福祉会　理事長）	財政再建・税制改革・社会保障制度改革の総合的検討・提言、金融・資本市場の活性化方策の検討、経済情勢・景気動向の実態把握と経済政策の検討・提言
企業法制委員会	井上副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	和田　勇（積水ハウス　取締役相談役） 米田　隆（西村あさひ法律事務所　代表パートナー） 佐藤　義雄（住友生命保険　会長） 三木　伸一（住友精密工業　相談役） 串田　守可（栗本鐵工所　社長） 廣地　厚（グンゼ　社長） 古市　健（日本生命保険　副会長） 伊藤　雄二郎（三井住友銀行　副会長） 成松　郁廣（川崎重工業　常務執行役員総務本部長） 井村　守宏（イムラ封筒　会長）	コーポレートガバナンスと中長期的な企業価値の向上に資する適正な企業法制（会計基準も含む）の検討・提言および普及啓発
地方分権・広域行政委員会	真鍋副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	錢高　一善（錢高組　会長） 向井　利明（関電不動産開発　会長） 向原　潔（三井住友信託銀行　上席顧問） 小坂　肇（りそな銀行　専務執行役員西日本担当統括） 亀本　茂（カネカ　特別顧問） 山本　良一（J. フロント リテイリング　社長） 加藤　好文（京阪ホールディングス　社長）	地方分権・分権型道州制や地方創生の実現に向けた調査・提言、関西広域連合の発展支援と関西広域連携の推進
科学技術・イノベーション委員会 ［健康・医療専門委員会］	柏原副会長 大竹副会長 木股副会長	委員長 健康・医療専門委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	牧村　実（川崎重工業　顧問） 土屋　裕弘（田辺三菱製薬　相談役） 松本　惠司（ハウス食品グループ本社　代表取締役専務） 池田　全徳（日本触媒　会長） 生駒　昌夫（きんでん　会長） 鈴木　博之（丸一鋼管　会長兼CEO） 伊奈　功一（ダイハツ工業　相談役） 手代木　功（塩野義製薬　社長） 秋野　啓一（日立製作所　関西支社長執行役員） 宮崎　智史（みずほ銀行　副頭取） 川邊　辰也（関西電気保安協会　理事長） 土井　義宏（関西電力　副社長） 五十川　龍之（新明和工業　社長） 宮部　義幸（パナソニック　専務執行役員） 浅見　徹（国際電気通信基礎技術研究所　社長） 山本　靖則（島津製作所　常務執行役員） 神崎　友次（日本コルマー　会長）	健康・医療、航空機、環境・エネルギー、IoTをはじめとする次世代成長産業振興につながる科学技術・産業政策、人材育成のあり方など、第4次産業革命の実現に向けた産業イノベーションに関する総合的な推進
地球環境・エネルギー委員会	佐藤副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	古川　実（日立造船　相談役） 齊藤　紀彦（きんでん　相談役） 長　勇（椿本チエイン　会長兼CEO） 北川　慎介（三井物産　常務執行役員関西支社長） 稲垣　史則（島津製作所　常務執行役員） 鴨脚　光眞（三菱商事　常務執行役員関西支社長） 池田　雅信（エコトラック　社長）	環境と経済の両立の観点からの地球温暖化対策やエネルギー政策への対応、「環境先進地域・関西」の発信と実践など、地球環境・エネルギーに関する総合的な方策の検討・提言、普及啓発
国土・広域基盤委員会 ［リニア・北陸新幹線専門委員会］	大竹副会長 八木副会長 沖原特任顧問	委員長 リニア・北陸新幹線専門委員長 副委員長兼リニア・北陸新幹線専門委員長代行 関空担当委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	大竹　伸一（西日本電信電話　相談役） 藤原　崇起（阪神電気鉄道　会長） 向井　利明（関電不動産開発　会長） 山中　諄（南海電気鉄道　取締役相談役） 向原　潔（三井住友信託銀行　上席顧問） 石塚　由成（西日本高速道路　社長） 藤原　正隆（大阪ガス　副社長） 幸　和範（阪神高速道路　社長） 山谷　佳之（関西エアポート　社長）	複眼型の国土形成、広域交通・物流基盤の整備・強化（リニア中央新幹線・北陸新幹線、高速道路、関西国際空港、阪神港等）、首都中枢機能バックアップへの取り組みや地域・企業の危機対応力向上
都市・観光・文化委員会 ［都市創造専門委員会］	寺田副会長 角副会長	委員長 都市創造専門委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	角　和夫（阪急電鉄　会長） 香川　次朗（関西電力　副社長） 鳥井　信吾（サントリーホールディングス　副会長） 小嶋　淳司（がんこフードサービス　会長） 福島　伸一（大阪国際会議場　社長） 坂上　和典（博報堂　特任顧問） 光山　清秀（JTB西日本　社長） 八木　隆史（電通　常務執行役員関西支社長） 難波　正人（竹中工務店　副社長） 田中　宏幸（吉本興業　副社長） 伊藤　雄二郎（三井住友銀行　副会長） 緒方　文人（西日本旅客鉄道　副社長） 中野　星子（日本航空　執行役員西日本地区支配人） 小原　真一（オリックス　執行役西日本営業本部長グループ関西代表） 新居　勇子（全日本空輸　上席執行役員関西支社長）	関西の強みを官民一体で発信するための「KANSAIブランド」展開やインバウンド促進、うめきた2期開発プロジェクトやエリアマネジメントなど魅力ある都心づくり
スポーツ振興委員会	牧野副会長 佐藤副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	佐藤　廣士（神戸製鋼所　相談役） 段谷　繁樹（双日　副会長） ジュネジャ　レカ（ロート製薬　副社長） 遠山　敬史（パナソニック　常務執行役員） 松野　正人（新日鐵住金　常務執行役員大阪支社長） 藤原　正隆（大阪ガス　副社長） 安藤　亮（電通　執行役員） 池田　良直（日本政策投資銀行　常務執行役員関西支店長）	関西のスポーツ振興および関連産業活性化に向けた戦略や産学官連携のあり方の検討、2019年～2021年に控えるゴールデン・スポーツイヤーズに向けたPR強化やレガシーの創出への支援
国際委員会	松下副会長 大坪副会長	委員長 交流担当委員長 交流担当委員長 交流担当委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	松下　正幸（パナソニック　副会長） 田嶋　英雄（コニカミノルタ　名誉顧問） 大林　剛郎（大林組　会長） 竹中　統一（竹中工務店　会長） 橋本　雅至（丸紅　執行役員大阪支社長） 植松　弘成（ダイキン工業　監査役） 廣冨　靖以（共英製鋼　副社長） 柳田　耕治（梓設計　常務取締役執行役員） 池田　誠（日本通運　執行役員関西ブロック地域総括兼大阪支店長） 深野　弘行（伊藤忠商事　常務執行役員社長補佐（関西担当）） 北川　慎介（三井物産　常務執行役員関西支社長） 井上　弘毅（住友商事　常務執行役員国内担当役員関西支社長） 後藤　政郎（双日　常務執行役員） 牧野　正俊（大和総研　常務取締役） 臼山　秀遠（国際協力銀行　執行役員西日本総代表） 鴨脚　光眞（三菱商事　常務執行役員関西支社長） 井上　剛（第一稀元素化学工業　社長） 奥田　智（をくだ屋技研　常務取締役）	アジアなど有望市場へのビジネス展開支援、グローバル人材育成支援、海外使節団・調査団の派遣、外国要人の受け入れ、経済連携推進など通商政策に関する調査研究・提言
労働政策委員会	牧野副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	井狩　雅文（日本ネットワークサポート　社長） 小野　幸親（相互タクシー　社長） 前田　盛明（レンゴー　副社長） 古谷　裕子（北港運輸　社長） 種田　祐士（東洋紡　取締役常務執行役員） 森本　勝一（日立造船　常務執行役員業務管理本部長） 松野　正人（新日鐵住金　常務執行役員大阪支社長） 粟野　光章（髙島屋　常務取締役） 島岡　秀和（丸島アクアシステム　社長）	雇用・労働政策、労働法制に関する総合的な検討、中小企業が有する人事・労務課題の整理と解決支援
グローバル人材育成・活用委員会	牧野副会長	委員長 副委員長 副委員長 副委員長 副委員長	小川　克己（淀川ヒューテック　社長） 河内　幸枝（マロニー　社長） 久保　俊裕（クボタ　副社長） 森島　朋三（立命館　理事長） 稲付　嘉明（カワソーテクセル　社長）	グローバル人材の育成・活用に関する総合的な検討・提言および実践活動の推進
万博推進担当	松下副会長 角副会長 大竹副会長 八木副会長	–	–	2025年万博の大阪・関西への誘致に向け、官民一体となった国内機運醸成、海外プロモーション活動の推進
震災復興支援担当	–	– –	坂上　和典（博報堂　特任顧問） 伊藤　雄二郎（三井住友銀行　副会長）	東日本大震災からの復興に向けた情報発信、他の経済団体等と連携した復興支援

※肩書は当時

■経済財政委員会

開催日	会合名	内容
2017/06/06	経済財政委員会　講演会	演題：内外経済は短期楽観、長期慎重 講師：日興リサーチセンター 理事長 山口 廣秀 氏
06/06	経済財政委員会　幹事会	議題：2017年度経済財政委員会運営方針について 他
06/19	第110回景気動向研究会	議題：「第66回経営・経済動向調査」 （公表：6/14）結果　等
06/22	経済財政委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：2017年度経済財政委員会運営方針について 他
06/27	経済財政委員会　幹事会	議題：「財政健全化と経済成長の両立に向けた 税財政のあり方～税制改革を中心に～」 （骨子案）について
07/04	経済財政委員会	＜講演＞ 演題：日本の税財政改革の方向性 講師：関西学院大学 学長補佐・経済学部教授 上村 敏之 氏 ＜意見交換＞ 議題：「財政健全化と経済成長の両立に向けた 税財政のあり方～税制改革を中心に～」 （骨子案）について
08/03	経済財政委員会	＜講演＞ 演題：今後の税制改革と平成30年度税制改正の 課題 講師：経団連 経済基盤本部 本部長　小畑 良晴 氏 ＜意見交換＞ 議題：「財政健全化と経済成長の両立に向けた 税財政のあり方～税制改革を中心に～」 （骨子案）について
08/29	「地方拠点強化税制の見直しに 向けた提言」公表	・関西と中部の自治体・経済団体、計18団体によ る共同提言
09/05	経済財政委員会	＜講演＞ 演題：関西経済GRP100兆円を目指して ～関西経済の中期展望アップデート～ 講師：アジア太平洋研究所（APIR）数量経済分析 センター長　稲田 義久 氏 ＜意見交換＞ 議題：「財政健全化と経済成長の両立に向けた 税財政のあり方～税制改革を中心に～」 （本文案）について
09/20	第111回景気動向研究会	議題：「第67回経営・経済動向調査」 （公表：9/13）結果　等
10/23	経済財政委員会　講演会	演題：我が国が目指すべき社会保障制度改革の 方向性－社会保障と財政の関連を中心に－ 講師：一橋大学経済研究所 教授 小塩 隆士 氏
10/23	経済財政委員会　幹事会	議題：「財政健全化と経済成長の両立に向けた 税財政のあり方～税制改革を中心に～」 公表について　他
11/02	提言「財政健全化と経済成長の 両立に向けた 税財政のあり方 ～税制改革を中心に～」公表	
11/15	自由民主党　予算・税制等に関す る政策懇談会	
11/29	経済財政委員会	＜講演＞ 演題：経済・財政一体改革の現状と課題 講師：大和総研 政策調査部長　鈴木 準 氏 ＜意見交換＞ 議題：上期活動報告・下期活動予定について
12/11	経済財政委員会	＜講演＞ 演題：財政赤字の法的規律について 講師：大阪大学大学院 高等司法研究科 准教授 片桐 直人 氏 ＜意見交換＞ 議題：財政改革提言の論点について
12/14	第112回景気動向研究会	議題：「第68回経営・経済動向調査」結果 （公表：12/13）　等
2018/02/01	経済財政委員会　幹事会	議題：「財政健全化と経済成長の両立に向けた 税財政のあり方～財政改革を中心に～」 （骨子案）について　他
02/14	経済財政委員会	＜講演＞ 演題：行財政改革の取組の方向性と課題 ＜地方財政、インフラ（社会基盤）、教育 の観点から＞ 講師：大阪大学大学院 国際公共政策研究科 教授 赤井 伸郎 氏 ＜意見交換＞ 議題：「財政健全化と経済成長の両立に向けた 税財政のあり方～財政改革を中心に～」 （骨子案）について
03/06	サービス産業に関する勉強会	演題：サービス等生産性向上IT導入支援事業に ついて 講師：経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課長　守山 宏道 氏
03/16	第113回景気動向研究会	議題：「第69回経営・経済動向調査」 （公表：3/13）結果　等
03/19	経済財政委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①「財政健全化と経済成長の両立に向けた 税財政のあり方～財政改革を中心に～」 （本文案）について ②2018年度経済財政委員会運営方針につい て
03/19	経済財政委員会　幹事会	議題：「財政健全化と経済成長の両立に向けた 税財政のあり方～財政改革を中心に～」 （本文案）について　他

■企業法制委員会

開催日	会合名	内容
2017/05/24	「未来投資会議における企業関連 制度に関する意見」公表	
06/02	企業法制委員会 講演会	演題：次期会社法改正の動向について 講師：京都大学大学院 法学研究科教授 前田 雅弘 氏
08/09	企業法制委員会 講演会	演題：規制改革へ向けた取り組み 講師：内閣府 規制改革推進室 参事官 佐脇 紀代志 氏
09/01	企業法制委員会 講演会	演題：企業不祥事と不正リスクマネジメントに ついて 講師：山口利昭法律事務所 弁護士　山口 利昭 氏
09/07	独占禁止法に関する研究会	演題：競争政策のあり方について 講師：経済産業省 競争環境整備室長 北村 敦司 氏
10/27	独占禁止法に関する研究会	演題：独占禁止法の改正について 講師：公正取引委員会 事務総局官房参事官 向井 康二 氏
11/10	独占禁止法に関する研究会	議題：独占禁止法改正に関する意見（案）につい て
11/15	コーポレートガバナンスに関する 研究会	演題：価値協創のための統合的開示・対話ガイダ ンスについて 講師：経済産業省 経済産業政策局産業資金課係長 杉野 普規 氏
11/16	企業法制委員会 講演会	演題：事業者団体における独占禁止法コンプライ アンスについて 講師：公正取引委員会 経済取引局 総務課長 岩成 博夫 氏 公正取引委員会 近畿事務所経済取引指導官 坂本 悦久 氏
12/12	独占禁止法に関する研究会	議題：独占禁止法改正に関する意見（案）について
12/15	企業法制委員会 講演会	演題：経営戦略とコーポレートガバナンス改革 講師：神戸大学大学院 経営学研究科教授 三品 和広 氏
2018/01/09	「独占禁止法改正に関する意見」 公表	
01/12	独占禁止法に関する研究会	演題：今後の競争政策のあり方について 講師：神戸大学 特命教授　根岸 哲 氏
01/15	公正取引委員会　講演会	演題：新時代の競争政策 講師：公正取引委員会 委員長　杉本 和行 氏
01/16	独占禁止法改正に関する要望活動	要望先：自民党競争政策調査会　他
01/26	コーポレートガバナンスに関する 研究会	議題：今後のコーポレート・ガバナンス改革の 方向性と対応について
02/20	大阪弁護士会との共催セミナー	演題：実効性のあるコーポレートガバナンスの実現 に向けた社外取締役の役割 ～グローバルな対応も踏まえつつ～ 講師：弁護士法人中央総合法律事務所 弁護士 中務 正裕 氏
02/28	企業法制委員会 講演会	演題：東京証券取引所　開示制度の動向 講師：東京証券取引所 上場部長 林 謙太郎 氏
02/28	企業法制委員会 幹事会	議題：2017年度の活動結果および2018年度の 運営方針（案）について
03/14	企業法制委員会	議題：2017年度の活動結果および2018年度の 運営方針（案）について
03/30	公正取引委員会との共催シンポジ ウム	テーマ：デジタル・エコノミーの進展と競争政策 ～IoT、データ、プラットフォーム・ビ ジネスと法～ ＜第１部＞ IoT／AI時代の知的財産権と競争法 ＜第２部＞ データ・プラットフォームと最近の競 争法執行の状況

■地方分権・広域行政委員会

開催日	会合名	内容
2017/05/15	分権戦略検討チーム	議題：地方分権・道州制に関する関経連スタンス のとりまとめに向けて
06/14	「関西の大学のあり方」講演会	演題：関西の大学のあり方 ～志の高い産学共創を目指して～ 講師：大阪大学 理事・副学長、 コミュニケーションデザイン・センター教授 小林 傳司 氏
06/30	分権戦略検討チーム	＜講演＞ 演題：関西広域連合の地方分権の取り組みについて 講師：関西広域連合 本部事務局計画課副課長 相浦 輝之 氏 ＜意見交換＞ 議題：関経連のスタンス取りまとめに向けて
07/05	地方分権・広域行政委員会 担当副会長・正副委員長会議	＜講演＞ 演題：地方分権の課題と展望 講師：東京大学 名誉教授　神野 直彦 氏 ＜意見交換＞ 議題：関経連のスタンス取りまとめに向けて
09/07	分権戦略検討チーム	議題：関経連のスタンス取りまとめに向けて
09/15	地方分権・広域行政委員会 担当副会長・正副委員長会議	＜講演＞ 演題：広域行政のあり方と地方分権 ～関西広域連合・道州制のあり方研究会 「最終報告」を中心に～ 講師：滋賀大学 教授　北村 裕明 氏 ＜意見交換＞ 議題：関経連のスタンス取りまとめに向けて
11/06	分権戦略検討チーム	議題：関経連のスタンス取りまとめに向けて
11/22	地方分権・広域行政委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：関経連のスタンス取りまとめに向けて
2018/02/14	地方分権・広域行政委員会 講演会	演題：地方分権改革で拓く 住民が主体の未来 講師：鳥取県知事、全国知事会 地方分権推進特別委員長　平井 伸治 氏
03/01	分権戦略検討チーム	議題：①意見書取りまとめに向けて ②2018年度地方分権・広域行政委員会運営 方針について
03/14	地方分権・広域行政委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①意見書取りまとめに向けて ②2018年度地方分権・広域行政委員会運営 方針について

■科学技術・イノベーション委員会（健康・医療専門委員会）

開催日	会合名	内容
2017/04/12	Spring-8利用促進協議会総会・委員会	
04/13	科学技術・産業政策委員会 担当副会長・正副委員長会議 ※上記委員会は、2017年5月に発足した科学技術・イノベーション委員会の前身	議題：①2016年度活動報告 ②2017年度委員会運営方針に関する意見交換
04/20	けいはんな学研都市新たな都市創造会議総会	議題：①けいはんな学研都市の現状及び取り組み状況について ②けいはんな学研都市の評価についての取り組み方針について
05/11	モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム「金属・材料工学」 2017年度検討会	
06/07	けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会 第16回総会	
06/13	第1回「超スマート社会」実現に向けた研究会　ワーキンググループ	議題：研究会設置に関する意見交換、各社取り組み事例紹介
06/16	第16回けいはんなイノベーション交流会	演題：お茶の楽しみ方を何倍にも～Culture・Health・Amenityの創造～ 講師：福寿園 ＣＨＡ研究センター 研究開発部 部長、学術博士　渡辺 祐子 氏
06/29～11/24	第10回「組込み適塾」	組込み技術者育成のための産学官連携の実践的プログラム（３コース、53カリキュラム） 主催：組込みシステム産業振興機構（共催：関西経済連合会）
07/07	科学技術・イノベーション委員会 主催 IoT講演会	テーマ：IoT、ビッグデータ、AI活用による価値創造に向けて ＜講演＞ 演題：デジタルが社会・経済・産業・ビジネスを変える 講師：東京大学大学院 工学系研究科 教授　森川 博之 氏 演題：デジタル変革に向けて取り組むべきこと 講師：みらい翻訳　社長、大阪大学サイバーメディアセンター 招聘教授　栄藤 稔 氏
07/07	第１回「超スマート社会（Society 5.0）」実現に向けた研究会	議題：研究会設置趣旨、超スマート社会実現に向けた課題・解決策について
07/27	関西文化学術研究都市 平成30年度政府予算要望	要望先：高市早苗総務大臣、水落敏栄文部、原田憲治総務副大臣、松本洋平内閣府副大臣（地方創生、規制改革担当）、鶴保庸介内閣府特命担当大臣（知的財産戦略、科学技術政策担当） 他
07/28	創生会議千年カルテプロジェクト説明会	演題：千年カルテプロジェクトについて 講師：京都大学名誉教授 医学研究科 EHR共同研究講座ディレクター　吉原 博幸 氏
07/31	関西健康・医療創生会議 常任幹事会	
08/08	第９回ビッグデータ利活用促進ワーキンググループ	
08/21	第１回 健康・医療／都市創造 合同専門委員会	＜講演会＞ 演題：今求められるデータサイエンティストの育成に向けて 講師：滋賀大学データサイエンス教育研究センター センター長　竹村 彰通 氏 ＜委員会議題＞ ・“生き活き関西ビジョン”実現に向けた最近の取り組み状況について －うめきた２期（みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会の活動状況）、中之島４丁目開発（基本計画案）にかかわる検討状況について －ＰＲ事業、ビッグデータＷＧの取り組み状況について －関西・健康医療創生会議との連携と今後の活動について（来年度重点事業ほか） ・大阪万博誘致に関する取り組み状況について
08/29	第２回「超スマート社会（Society 5.0）」実現に向けた研究会	議題：国内外の政策・方向性、各社IoT等活用事例・課題解決に向けた取り組み
08/31	組込み開発企業展示会 【島津製作所 本社・三条工場】	・関西および東北の組込みシステム関連企業のビジネスマッチング機会の提供
09/22	第17回けいはんなイノベーション交流会	演題：ドライアイと最新の眼科治療 講師：参天製薬 研究開発本部 製剤技術統括部統括部長 森島 健司 氏 研究開発本部 非臨床研究統括部 薬理グループ　松浦 英里 氏
09/28～29	京都スマートエキスポ	
10/17	第３回「超スマート社会（Society 5.0）」実現に向けた研究会	＜視察先＞ 市立吹田サッカースタジアム（ICTを活用したスタジアムソリューション設備見学）
10/18	モノづくり人材の育成・再教育に資する実践的プログラム「金属・材料工学」	モノづくりに不可欠な基盤技術について体系的に習得するプログラム（全６日間、16講義） 主催：関西経済連合会、大阪ベイエリア金属系新素材コンソーシアム、大阪科学技術センター
10/26～27	けいはんな情報通信フェアー	
11/07	勉強会「水素・燃料電池戦略ロードマップの実現に向けた現状と課題」	テーマ：水素・燃料電池戦略ロードマップの実現に向けた現状と課題 ＜講演＞ 演題：水素社会実現に向けた国の戦略と産総研における取り組み 講師：産業技術総合研究所 創エネルギー研究部門 研究部門長　児玉 昌也 氏 演題：水素社会の実現に向けて ～水素供給インフラの取り組み～ 講師：岩谷産業 常務執行役員中央研究所長 宮崎 淳 氏 ＜意見交換＞ モデレーター：大阪大学大学院工学研究科 招聘教授　西村 陽 氏 パネリスト：産業技術総合研究所 創エネルギー研究部門研究部門長　児玉 昌也 氏 岩谷産業 常務執行役員中央研究所長 宮崎 淳 氏 地球環境産業技術研究機構 システム研究グループリーダー・主席研究員 秋元 圭吾氏 ※地球環境・エネルギー委員会と共催
2017/11/17	関西文化学術研究都市 平成30年度政府予算要望	要望先：国土交通省、文部科学省、総務省、内閣府　他
11/23	inochi学生・未来フォーラム2017	・展示において、健康・医療分野における関経連の取り組みを紹介
11/30	関西健康・医療創生会議セミナー	＜基調講演＞ 演題：医療ビッグデータが社会を変える 講師：京都大学大学院 医学研究科教授 中山 健夫 氏 ＜特別講演＞ 演題：健康・医療データの利活用促進に向けた法的アプローチ 講師：英知法律事務所 弁護士　岡村 久道 氏
12/05	けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会シンポジウム	＜講演＞ 演題：天平の文化空間の再構成 講師：法相宗大本山興福寺貫首　多川 俊映 氏 演題：X線CTを使った文化財の健康診断 講師：奈良大学文学部文化財学科教授 今津 節生 氏　他 ＜見学会＞ 興福寺
12/06	第18回けいはんなイノベーション交流会	演題：正露丸・クレベリンの歴史とメカニズム 講師：大幸薬品 第２製造・研究開発統括部長　青木 賢吉 氏 開発部部長代理　逆瀬川 三有生 氏
12/14	第２回 健康・医療／都市創造 合同専門委員会	＜委員会 議題＞ ・“生き活き関西ビジョン”実現に向けた最近の取り組み状況について －①ビッグデータWG、PR事業における取り組み状況について －関西・健康医療創生会議との連携と来年度の活動について ・夢洲まちづくりについての取組み状況について ・関西財界セミナーの実施概要について ・大阪万博誘致に関する取り組み状況について ＜講演会＞ 演題：第４次産業革命（Society5.0）の実現に向けた国の取り組み～データ流通と利活用がもたらす未来社会の可能性について～ 講師：内閣官房 情報通信技術総合戦略室次長 玉田 康人 氏 演題：国立研究開発法人 国立循環器病研究センター　移転プロジェクト紹介　他 ※うめきた２期みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会と共催
12/14	関西健康・医療創生会議 常任幹事会	
12/19	IoTオープンイノベーションコンテスト「WINK2017」	・IoTサービス・製品の創出・事業化に向けた産学官連携のオープンイノベーションコンテスト
2018/01/18	関西健康・医療創生会議セミナー	＜基調講演＞ 演題：健康・医療ビッグデータがもたらす社会変革 講師：京都大学大学院医学研究科 教授 中山 健夫 氏 ＜特別講演＞ 演題：社会リスクを低減する超ビッグデータプラットフォーム 講師：京都大学大学院 情報学研究科教授、内閣府ImPACT（革新的研究開発推進プログラム）プログラムマネージャー 原田 博司 氏
01/25	関西健康・医療創生会議 全体会議	議題：来年度以降の取り組みについて 〈重点取組〉 ・健康・医療データの収集・連携・利活用の推進 ・健康・医療データサイエンス人材育成の促進
01/30	関西健康・医療創生会議セミナー	＜特別講演＞ 演題：胎児期にはじまる発達障害の先制医療 講師：同志社大学赤ちゃん学研究センター教授 小西 行郎 氏 ＜講演＞ 演題：子ども虐待対応における人工知能技術の活用について 講師：国立研究開発法人産業技術総合研究所 人工知能研究センター研究員　髙岡 昂大 氏 講演：地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み～一生住み続けたい最幸のまち・川崎をめざして～ 講師：川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室 ケアシステム担当課長 鹿島 智　氏
02/02	第7回全国組込み産業フォーラム 【熊本県　崇城大学】	・関西および東北の組込みシステム関連企業の地域間交流、ビジネスマッチング機会の提供
02/14～23	IoT、AI等事例集作成に向けたアンケート調査	・IoT、AI等先端技術の活用状況、活用までの課題等に関するアンケート調査
02/21～23	メディカルジャパン2018大阪	・展示において、健康・医療分野における関経連の取り組みを紹介
03/12	関西航空機産業プラットフォーム 平成29年度運営会議	・関西の航空機産業発展に向けた事業実施（大手企業のニーズに対応した最適なサプライチェーンの構築等）
03/19	第10回ビッグデータ利活用促進ワーキンググループ	
03/20	科学技術・イノベーション委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：2017年度活動報告、2018年度委員会運営方針に関する意見交換
03/20	科学技術・イノベーション委員会 講演会	＜講演＞ 演題：最新の情報セキュリティの動向とガイドラインについて 講師：情報処理推進機構 技術本部 セキュリティセンター　磯島 裕樹 氏 演題：経済産業省 IoT・ビッグデータ関連補助事業説明 講師：近畿経済産業局 地域経済部部長 高橋 俊之 氏 ＜人材育成プログラム紹介＞ 社会人向けIoT人材育成プログラム紹介 （大阪大学、組込みシステム産業振興機構）

2018/03/26	関西健康･医療創生会議 シンポジウム	テーマ：健康・医療ビッグデータがひらく関西の未来 ＜開会の辞＞ 関西健康・医療創生会議 議長　井村 裕夫 氏 ＜特別講演＞ 座長：関西健康・医療創生会議 副議長、神戸市民病院機構 理事長　橋本 信夫 氏 演題：理化学研究所が進める産学連携に関する新たな取組 講師：理化学研究所 理事　松本 洋一郎 氏 演題：医療の未来を切り拓く、田辺三菱製薬の挑戦～ＡＩ・ビッグデータのヘルスケアへの応用～ 講師：田辺三菱製薬 社長　三津家 正之 氏 ＜一般講演＞ 座長：滋賀大学 教授 データサイエンス学部長、データサイエンス教育研究センター長 竹村 彰通 氏 演題：海外のバイオクラスターの現状と日本・関西の課題 講師：デロイトトーマツコンサルティング合同会社　ライフサイエンス＆ヘルスケア シニアマネジャー 柳本 岳史 氏 演題：次世代医療基盤法施行に向けた最新動向 講師：内閣官房 健康医療戦略室参事官 岡本 利久 氏 演題：千年カルテプロジェクトの現状と今後の展開 講師：京都大学 名誉教授、千年カルテプロジェクトリーダー　吉原 博幸 氏 演題：健康寿命延伸産業が社会的課題解決を実現するうえでの保険会社の役割について 講師：三井住友海上火災 保険関西業務部賠償保証チーム 課長、 大阪大学大学院 医学系研究科・医学部附属病院産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ 招聘教員　島 良一 氏 ＜閉会の辞＞ 新産業創造研究機構 理事長　牧村 実 氏
03/27	けいはんな「K-PEP」オープニングセレモニー	

■地球環境・エネルギー委員会

開催日	会合名	内容
2017/04/12	地球環境･エネルギー委員会 事前勉強会	テーマ：地層処分について考える ＜講演＞ 演題：高レベル放射性廃棄物の最終処分 ～科学的有望地の提示に向けて～ 講師：経済産業省資源エネルギー庁 電力・ガス事業部放射性廃棄物対策課課長補佐 小林 秀司 氏 演題：地層処分の具体的取り組み 講師：原子力発電環境整備機構 理事 伊藤 眞一 氏
05/17～18	地球環境･エネルギー委員会 北海道視察会	＜視察＞ 視察先：苫小牧ＣＣＳ実証試験場、北海道電力南早来変電所・大型蓄電システム施設、 幌延地層研究センター
05/26	地球環境･エネルギー委員会 講演会･研究会	テーマ：電力システム改革とその課題 ＜講演＞ 演題：電力システム改革とその課題 ～エネルギーミックスの実現に向けて～ 講師：経済産業省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力需給・流通政策室長 曳野 潔 氏 講師：電力中央研究所 事業制度・経済分析領域 領域リーダー 副研究参事　服部 徹 氏 ＜意見交換＞ モデレーター：東京大学公共政策大学院 教授、 アジア太平洋研究所（APIR） 上席研究員　有馬 純 氏 ※APIRと共催
06/08	エネルギー･環境部会	議題：地球環境・エネルギー委員会 2017年度運営方針および活動計画　他
08/04	エネルギー･環境部会	議題：エネルギー基本計画改定に向けた国の動向 他
08/23	第1回 未来に向けたエネルギー･環境理解促進プログラム ～次世代･女性向けアクティブラーニング～	テーマ：夏休みに母子で体験！美浜町エネルギー環境教育体験館等視察会 ＜視察＞ 視察先：美浜町エネルギー環境教育体験館「きいぱす」、関西電力美浜原子力PRセンター （8/25にも同内容のプログラムを実施）
09/01	地球環境･エネルギー委員会 勉強会	演題：FIT制度の現状と課題について ～エネルギー基本計画改定に向けて～ 講師：電力中央研究所 社会経済研究所上席研究員 朝野 賢司 氏
09/08	地球環境･エネルギー委員会 講演会･研究会	テーマ：温暖化対策に関する国際情勢と日本の課題 ＜講演＞ 演題：パリ協定発効後の国際情勢と我が国の課題 講師：東京大学公共政策大学院教授、 APIR上席研究員　有馬 純 氏 演題：日本の2030年に向けた排出削減のインパクトとその課題 講師：地球環境産業技術研究機構 システム研究グループリーダー・主席研究員　秋元 圭吾氏 ＜意見交換＞ パネリスト：東京大学公共政策大学院 教授、 APIR 上席研究員　有馬 純 氏 地球環境産業技術研究機構 システム 研究グループリーダー・主席研究員 秋元 圭吾 氏 関経連 地球環境・エネルギー委員会 エネルギー・環境部会部会長 安田 俊彦 氏 （日立造船 執行役員事業企画・技術開発本部技術研究所環境エンジニアリングセンター長） ※APIRと共催
09/08	第2回 未来に向けたエネルギー･環境理解促進プログラム ～次世代･女性向けアクティブラーニング～	・次世代層の参加 （事務局にて事前準備資料を作成・配付）
2017/09/14	エネルギー･環境部会	議題：エネルギー基本計画改定に向けた提言 論点整理　他
09/21	地球環境･エネルギー委員会 福井県訪問に向けた事前勉強会	
09/21	地球環境･エネルギー委員会 担当副会長･正副委員長会議	議題：エネルギー基本計画改定に向けた提言 論点整理　他
09/22	地球環境･エネルギー委員会 講演会･研究会	演題：エネルギー情勢の変化とエネルギー基本計画の課題 講師：日本エネルギー経済研究所　理事長 豊田 正和 氏
09/29	第3回 未来に向けたエネルギー･環境理解促進プログラム ～次世代･女性向けアクティブラーニング～	テーマ：エネルギーシステム・ワークショップ ＜講演＞ 演題：「日本のエネルギーは今？」 講師：経済産業省資源エネルギー庁 原子力広報室 原子力広報官　須山 照子 氏 ＜ワークショップ＞ 演題：電源選択ボードゲームで学ぶエネルギーシステム 講師：筑波大学 システム情報系構造エネルギー工学域（リスク工学専攻・工学システム学類担当） 鈴木 研悟 氏
10/06	第4回 未来に向けたエネルギー･環境理解促進プログラム ～次世代･女性向けアクティブラーニング～	テーマ：どうする？どうなる？日本のエネルギー 【第１部】 ＜講演＞ 演題：どうする？どうなる？日本のエネルギー 講師：21世紀政策研究所 研究副主幹、 筑波大学 客員教授　竹内 純子 氏 ＜ワークショップ＞ 講師：大阪大学 ＣＯデザインセンター准教授 八木 絵香 氏
10/11	原子力･エネルギー政策に関する懇談会（福井県原子力発電所所在市町協議会との懇談会）	＜意見交換＞ テーマ：今後のエネルギー政策 ＜視察会＞ 関西電力美浜原子力発電所
10/11	第4回 未来に向けたエネルギー･環境理解促進プログラム ～次世代･女性向けアクティブラーニング～	テーマ：どうする？どうなる？日本のエネルギー 【第２部】 ＜フィールドワーク＞ 講師：大阪大学 ＣＯデザインセンター准教授 八木 絵香 氏
10/18	エネルギー･環境部会	議題：エネルギー基本計画改定に向けた提言 骨子案　他
10/25	立命館大学への出前授業	演題：資源エネルギー政策の全体像 ～エネルギー基本計画を中心に～ 講師：経済産業省 資源エネルギー庁原子力広報室 原子力広報官　須山 照子 氏 演題：関西のエネルギーミックスの実現に向けて 講師：関西経済連合会 経済調査部副参与 中島 みき
11/07	勉強会「水素･燃料電池戦略ロードマップの実現に向けた現状と課題」	テーマ：水素・燃料電池戦略ロードマップの実現に向けた現状と課題 ＜講演＞ 演題：水素社会実現に向けた国の戦略と産総研における取り組み 講師：産業技術総合研究所 創エネルギー研究部門 研究部門長　児玉 昌也 氏 演題：水素社会の実現に向けて ～水素供給インフラの取り組み～ 講師：岩谷産業 常務執行役員中央研究所長 宮崎 淳 氏 ＜意見交換＞ モデレーター：大阪大学大学院工学研究科 招聘教授　西村 陽 氏 パネリスト：産業技術総合研究所 創エネルギー研究部門研究部門長 児玉 昌也 氏 岩谷産業 常務執行役員中央研究所長 宮崎 淳 氏 地球環境産業技術研究機構 システム 研究グループリーダー・主席研究員 秋元 圭吾 氏 ※科学技術・イノベーション委員会と共催
11/11	未来に向けたエネルギー･環境理解促進プログラム ～次世代･女性向けアクティブラーニング～ トライアルセミナー	テーマ：フューチャーデザイン ＜講演＞ 演題：フューチャーデザインについて 講師：大阪大学大学院 工学研究科招へい准教授 原 圭史郎 氏 ＜演習＞ 演題：地球温暖化対策について 講師：大阪大学大学院 工学研究科招へい准教授 原 圭史郎 氏 ※大阪府と共催
11/27	和歌山大学への出前授業	テーマ：将来のエネルギーの選択 ＜講演＞ 演題：日本のエネルギーは今？ 講師：経済産業省資源エネルギー庁 原子力広報室原子力広報官 須山 照子 氏 演題：エネルギーについて関西企業が重視すること 講師：関西経済連合会 経済調査部主任 鍵田 智也 （12/5にワークショップを実施）
12/01	地球環境･エネルギー委員会 講演会･研究会	テーマ：カーボンプライシングを考える ＜講演＞ 演題：カーボンプライシングの意義について 講師：環境省　地球環境局地球温暖化対策課 市場メカニズム室長　鮎川 智一 氏 演題：カーボンプライシングについて 講師：国際環境経済研究所主席研究員 手塚 宏之 氏 ＜意見交換＞ モデレーター：東京大学公共政策大学院 教授、 APIR上席研究員　有馬 純 氏 パネリスト：国際環境経済研究所 主席研究員 手塚 宏之 氏 関経連 地球環境・エネルギー委員会 エネルギー・環境部会部会長 安田 俊彦 氏 （日立造船 執行役員環境事業本部 副本部長） ※APIRと共催
12/14	提言「2030年度のエネルギーミックスの実現に向けて」公表	

2017/12/20	京都外国語大学への出前授業	テーマ：国の政策を、企業から見るエネルギーのあり方を考える ＜講義＞ 演題：エネルギーの将来を考える 講師：経済産業省資源エネルギー庁 原子力広報室原子力広報官 須山 照子 氏 演題：エネルギーの将来を考える～アクティブラーニング編～ 講師：関西経済連合会 経済調査部副参与 中島 みき
12/21～22	提言「2030年度のエネルギーミックスの実現に向けて」要望活動	要望先：大串正樹経済産業大臣政務官、森本英香環境事務次官、戸谷一夫文部科学事務次官、岸田文雄自民党政務調査会長
2018/01/22	第5回 未来に向けたエネルギー・環境理解促進プログラム ～次世代・女性向けアクティブラーニング～	テーマ：地層処分について考える【第1部】 ＜講演＞ 演題：高レベル放射性廃棄物の地層処分について 講師：原子力発電環境整備機構（NUMO） 地域交流部地域交流第二グループ課長 上平 敬二 氏 ＜グループワーク＞ テーマ：誰がなぜゲーム 講師：関西学院大学社会学部 教授　野波 寛 氏
02/02	第5回 未来に向けたエネルギー・環境理解促進プログラム ～次世代・女性向けアクティブラーニング～	テーマ：地層処分について考える【第2部】 ＜視察＞ 視察先：岐阜県瑞浪市　東濃地科学センター 瑞浪超深地層研究所 ＜グループディスカッション＞ 議題：国民全体が当事者意識を持つには、どうすべきか 講師：関西学院大学社会学部 教授　野波 寛 氏 議題：科学的有望地の選定プロセスからみる地層処分のリスク 講師：京都大学大学院工学研究科 原子核工学専攻教授　佐々木 隆之 氏
02/13	第6回 未来に向けたエネルギー・環境理解促進プログラム ～次世代・女性向けアクティブラーニング～	テーマ：エネルギーマネジメントについて考える【第1部】 ＜講演＞ 演題：電気の歴史と今日の課題～再生可能エネルギーと信頼度維持の激突～ 講師：大阪大学大学院 工学研究科招へい教授 西村 陽 氏 ＜視察＞ 視察先：関西電力中央給電指令所
02/19	地球環境・エネルギー委員会 講演会・研究会	テーマ：パリ協定の展望と気候関連財務情報開示 ＜講演＞ 演題：COP23を含む最近の国際動向 講師：東京大学公共政策大学院 教授、 APIR 上席研究員　有馬 純 氏 演題：気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言と今後の展開 講師：東京海上ホールディングス 事業戦略部部長兼CSR室長　長村 政明 氏 ＜意見交換＞ モデレーター：東京大学公共政策大学院 教授、 APIR 上席研究員　有馬 純 氏 パネリスト：東京海上ホールディングス 事業戦略部部長兼CSR室長 長村 政明 氏 関経連 地球環境・エネルギー委員会 エネルギー・環境部会副部会長 泥 俊和 氏 （神戸製鋼所 環境防災部担当部長） ※APIRと共催
03/05	エネルギー・環境部会	議題：地球環境・エネルギー委員会　2017年度活動結果報告、2018年度活動計画案審議
03/12～13	第6回 未来に向けたエネルギー・環境理解促進プログラム ～次世代・女性向けアクティブラーニング～	テーマ：エネルギーマネジメントについて考える【第2部】 ＜視察＞ 視察先：沖縄県宮古島市　島嶼型スマートコミュニティの取り組み（エコパーク宮古他）
03/28	地球環境・エネルギー委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：地球環境・エネルギー委員会　2017年度活動結果報告、2018年度活動計画案

■国土・広域基盤委員会（リニア・北陸新幹線専門委員会を含む）

開催日	会合名	内容
2017/05/23	北陸新幹線建設促進同盟会 促進大会および要望活動	要望先：石井啓一国土交通大臣、茂木敏充自民党政務調査会長　他
06/21	「関西総合物流活性化モデル」PRセミナー	・物流Webサイト「Logi-Link～物流パートナーへのアクセスサイト～」の開設について ・2016年度関西総合物流活性化モデルの紹介 ①日本通運、②阪急阪神エクスプレス、③ユニエツクス、④エム・カンパニー
06/29	2017 KIX「食」の商談会＆セミナー	・販路拡大セミナー ・国内外のバイヤーとの個別商談会 ・食品輸出に関する相談会・商品展示会
07/06	国際物流戦略チーム 阪神港開港150年記念 国際物流シンポジウム	テーマ：未来のAI、ICT社会と物流の変化 ＜基調講演＞ 演題：IoTで日本は世界をリードする 講師：ジャーナリスト　財部 誠一 氏 ＜報告 ～阪神港150年の整備の歩み～＞ 報告者：国土交通省近畿地方整備局 神戸港湾事務所長　久米 英輝 氏 国土交通省近畿地方整備局 大阪港湾・空港整備事務所長　三島 理 氏 ＜パネルディスカッション ～未来のAI、ICT社会と物流の変化～＞ コーディネーター：神戸大学名誉教授 黒田 勝彦 氏 パネリスト：パナソニック 物流企画部長 安藤 健太郎 氏 ヤマト運輸 常務執行役員関西支社長 北村 稔 氏 国際港湾協会 副会長　篠原 正治 氏 日立物流 執行役専務兼取締役 神宮司 孝 氏
2017/07/10	関西国際空港全体構想促進協議会　総会	議題：①役員選出（監事の選出） ②平成28年度事業報告及び収支決算報告 ③平成29年度事業計画及び収支予算　他
08/09	南海トラフ地震等に対する緊急防災対策促進に係る提言活動	要望先：奥野信亮総務副大臣、牧野たかお国土交通副大臣　他
08/21	関西高速道路ネットワーク推進協議会　要望活動	要望先：石井啓一国土交通大臣、二階俊博自民党幹事長、井上義久公明党幹事長　他
08/29	「地方拠点強化税制の見直しに向けた提言」公表	・関西と中部の自治体・経済団体、計18団体による共同提言
09/05	関西国際空港全体構想促進協議会　要望活動	要望先：石井啓一国土交通大臣、岡本薫明財務省主計局長、二階俊博自民党幹事長
09/11	三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進決起大会	・三重県、奈良県、大阪府の自治体・経済界が、名古屋以西の早期整備実現を求める決議を採択
09/26	国土・広域基盤委員会　講演会	演題：Look Westと交通物流インフラ 講師：近畿地方整備局長　池田 豊人 氏 演題：関西の活力向上と発展のための阪神高速道路の取り組み 講師：阪神高速道路 社長　幸 和範 氏
10/12	リニア・北陸新幹線専門委員会 講演会	演題：北陸新幹線及びリニア中央新幹線の現状について 講師：国土交通省鉄道局幹線鉄道課長 池光 崇 氏
10/17	国際物流戦略チーム 第27回幹事会	議題：①国際物流戦略チームを取り巻く最近の動きについて ②国際物流戦略チーム「今後の取組（2018-2020）（案）」について ③「阪神港開港150年記念 国際物流シンポジウム」について　他
11/08	北陸新幹線の早期全線開業実現に向けた関西・北陸経済団体のトップ会談	・久和進北陸経済連合会会長、尾崎裕大阪商工会議所会頭、鈴木博之関西経済同友会代表幹事と意見交換
11/14	北陸新幹線建設促進同盟会 要望活動	要望先：石井啓一国土交通大臣、 岸田文雄自民党政務調査会長　他
11/28	南海トラフ地震等に対する緊急防災対策促進に関する講演会および要望活動	要望先：小倉將信総務大臣政務官　他
11/30	関西高速道路ネットワーク推進協議会　要望活動	要望先：石川雄一国土交通省道路局長　他
12/05	関西広域連合との北陸新幹線建設促進に係る決起大会および要望活動	要望先：二階俊博自民党幹事長、竹下亘自民党総務会長、金子恭之自民党政務調査会副会長、井上義久公明党幹事長　他（12月15日に石井啓一国土交通大臣へ要望）
2018/01/16	関西高速道路ネットワーク推進協議会　要望活動	要望先：西村康稔内閣官房副長官、簗和生国土交通大臣政務官、二階俊博自民党幹事長、山口那津男公明党代表　他
02/19	国際物流戦略チーム 第28回幹事会	議題：①国際物流戦略チームの構成員の追加および設置要綱の改定について ②国際物流戦略チームの最近の取り組みについて ③国際物流戦略チーム「今後の取り組み」の改訂について　他
02/20	新名神高速道路視察会	＜視察先＞ 新名神高速道路（川西～神戸）、 プロロジスパーク茨木
02/21	企業防災セミナー	演題：新しい南海トラフ巨大地震の評価と防災対応の方向性 講師：東京大学地震研究所 地震予知センター長・教授、 防災教育普及協会 会長、 南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会 会長　平田 直 氏
03/23	企業防災セミナー	演題：南海トラフ巨大地震等の被害想定および大阪府の帰宅困難者対策について 講師：大阪府 危機管理室防災企画課参事 木村 みどり 氏 演題：関西広域連合における広域防災の取り組み 講師：関西広域連合 広域防災局広域企画課長 前阪 一彰 氏
03/26	国際物流戦略チーム 第14回本部会合	議題：①国際物流戦略チームの構成員の追加および設置要綱の改定について ②「平成29年度関西総合物流活性化モデル」の認定結果について ③国際物流戦略チーム「今後の取り組み」の改訂について　他
03/29	国土・広域基盤委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①スーパー・メガリージョンに関する国の動きと関経連の取組み ②2017年度委員会活動結果について ③2018年度委員会運営方針（案）

■都市・観光・文化委員会（都市創造専門委員会）

開催日	会合名	内容
2017/04/19	関西ワンパス データ分析報告会	議題：2017年度乗降データ分析報告
05/11	関西ワンパス担当者会議	議題：2017年度販売状況について
06/13	都市創造専門委員会ワーキンググループ	議題：①2017年度事業計画について ②今後のスケジュール
06/14	関西ワンパス担当者会議	議題：2017年度事業展開について
06/16	都市・観光・文化観光委員会 担当副会長・正副委員長・専門委員長会議	議題：2017年度委員会運営方針等について
07/04	関西ワンパス担当者会議	議題：増収策について
07/10	第1回関西ワンパス共同事業体実行委員会	議題：2017～2018年度事業計画について
07/27	関西ワンパス担当者会議	議題：2017～2018年度事業計画について
07/31	第1回 京阪神都市圏における都市施策研究会	議題：都心開放・三市（大阪市・京都市・神戸市）情報交換、国内外事例等共有

2017/08/21	第1回 健康･医療／都市創造 合同専門委員会	＜講演会＞ 演題：今求められるデータサイエンティストの育成に向けて 講師：滋賀大学データサイエンス教育研究センター センター長　竹村 彰通 氏 ＜委員会議題＞ ・“生き活き関西ビジョン”実現に向けた最近の取り組み状況について －うめきた２期（みどりとイノベーションの融合拠点形成推進協議会の活動状況）、中之島４丁目開発（基本計画案）にかかわる検討状況について －PR事業、ビッグデータWGの取り組み状況について －関西・健康医療創生会議との連携と今後の活動について（来年度重点事業ほか） ・大阪万博誘致に関する取り組み状況について
08/28	関西ワンパス担当者会議	議題：2017年度増刷計画について
09/04	関西ワンパス役員級懇談会	議題：2017年度増刷計画について
10/17	第2回都市創造専門委員会 ワーキンググループ	議題：「ひと」と「知」の好循環に向けた「まち」と「まち」の連携について （都市部とベイエリアの連携による相互補完・相乗効果） 勉強会：JR桜島線延伸の検討状況（西日本旅客鉄道） ITCを活用したまちづくり（西日本電信電話）
10/17	関西ワンパス担当者会議	議題：2017年度増刷計画について
11/01	関西ワンパス担当者会議	議題：2018年度発行計画について
11/29	第3回都市創造専門委員会 ワーキンググループ	議題：①夢洲まちづくり構想の早期具体化（まちづくり基本計画策定）の必要性整理 ②大阪、関西圏の更なる魅力向上に向けた同時期に開発が進む「夢洲」・「うめきた」・「中之島」の連携のあり方 勉強会：阪急電鉄の新線計画について（阪急電鉄）
12/08	関西ワンパス実行委員会	議題：費用負担ルール、2018年度事業計画について
12/14	第2回 健康･医療／都市創造 合同専門委員会	＜委員会 議題＞ ・生き活き関西ビジョンの取り組み状況について（ビッグデータWG等） ・関西健康・医療創生会議の来年度活動方針案等について ・夢洲まちづくりについての取組み状況について ・大阪万博誘致に関する取り組み状況について ＜講演会＞ 演題：第４次産業革命（Society5.0）の実現に向けた国の取り組み ～データ流通と利活用がもたらす未来社会の可能性について～ 講師：内閣官房 情報通信技術総合戦略室 次長 玉田 康人 氏 演題：国立研究開発法人 国立循環器病研究センターの移転に関するご紹介　他
2018/02/14	第2回 京阪神都市圏における 都市施策研究会	議題：京阪神の道路空間利活用の課題
02/15	関西ワンパス担当者会議	議題：2018年度への移行について
03/06	第4回 はなやかＫＡＮＳＡＩ魅力アップフォーラム	
03/14	第4回都市創造専門委員会 ワーキンググループ	議題：①夢洲まちづくり基本計画の策定について ②夢洲・うめきた・中之島・関西広域でのまちの連携について 勉強会：せとうちＤＭＯの取組み内容のご紹介 （日本政策投資銀行）
03/20	都市･観光･文化観光委員会 担当副会長･正副委員長･専門委員長会議	議題：2018年度委員会運営方針等について

■スポーツ振興委員会

開催日	会合名	内容
2017/06/26	ワールドマスターズゲームズ2017 オークランド大会訪問団 2021関西大会に向けた意見交換会	議題：オークランド大会を踏まえて2021年に向けた課題などについて
07/07	スポーツ振興委員会 担当副会長･正副委員長会議	議題：2017年度スポーツ振興委員会運営方針（案）について
08/28	関西スポーツ振興戦略検討チーム	＜講演＞ 演題：「関西」におけるスポーツ振興の視点 講師：大阪体育大学 体育学部 健康・スポーツマネジメント学科 教授 藤本 淳也 氏 ＜意見交換＞ 議題：スポーツ振興関係の取組状況について
09/09	吹田スタジアム視察会	＜視察先＞ 市立吹田サッカースタジアム
09/15	チョン エン マレーシアペナン州 青少年スポーツ担当大臣 表敬訪問	
10/17	スポーツ振興委員会　講演会	テーマ：ゴールデン・スポーツイヤーズに向けて ＜講演＞ 演題：根拠のない自信を信じろ！ ～根拠は自ずとついてくる～ 講師：元ラグビー日本代表　大畑 大介 氏 演題：スポーツによる地域・産業の活性化 講師：早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦 氏 ※ラグビーワールドカップ2019、ワールドマスターズゲームズ2021関西について両組織委員会からプレゼン
11/15	関西スポーツ振興戦略検討チーム	議題：①スポーツ振興に関する検討・取組み状況について ②関西広域連合とのタスクフォースについて
11/21	スポーツ振興委員会　講演会	演題：GDP600兆円の実現に向けて ～スポーツの成長産業化を中心に～ 講師：経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課長　守山 宏道 氏
11/29	トップアスリートの就職支援ナビゲーション「アスナビ」説明会	・「アスナビ」概要説明 ・選手採用事例紹介 ・アスナビで採用された大阪出身アスリート紹介 ・オリンピアンによる応援メッセージ ・就職希望アスリート４名によるプレゼンテーション
2017/12/21	関西スポーツ振興戦略検討チーム	議題：①スポーツ振興に関する検討・取組み状況について ②関西広域連合とのタスクフォースについて
2018/02/16	スポーツ振興委員会 担当副会長･正副委員長会議	議題：①2017年度検討経過報告 ②関西スポーツ振興ビジョン（仮題）について　他
02/26	スポーツ振興委員会　講演会	演題：“一生に一度”のラグビーワールドカップ日本大会の魅力とは 講師：ラグビーワールドカップ2019組織委員会 広報戦略長　松瀬 学 氏

■国際委員会

開催日	会合名	内容
2017/04/10	「マレーシアにおけるビジネス機会」セミナー	＜基調講演＞ 講師：マレーシア国際通商産業大臣 ダトゥ セリ ムスタパ モハメド 閣下 ＜講演＞ 演題：日本企業によるマレーシアへの投資状況 講師：日本貿易振興機構（ジェトロ） クアラルンプール事務所長　梶田 朗 氏　他
04/12	バーニー 駐日カナダ大使 表敬訪問	
04/13	ホーチミン市貿易投資･観光セミナー	講師：ホーチミン市書記　ディン ラ タン 氏　他
04/18	国際講演会･第１回国際ビジネス研究会	演題：国際社会の情勢変化と日本の針路 講師：京都大学名誉教授　中西 輝政 氏
04/19	ラック　シンガポール人材開発担当大臣、 フー　シンガポール製造業者連盟会長　表敬訪問	
04/20	コロンバス2020 ケニーＣＥＯ 表敬訪問	
05/17	国際委員会 担当副会長･正副委員長スタッフ会議	議題：①2017年度国際委員会運営方針 ②関経連訪中団2017派遣案 （第３回日中企業家交流会）　他
05/22～24	インドネシア溶接ロボット管理者研修（初級）【ジャカルタ】	
05/25	第2回公的機関の制度活用による海外展開連携セミナー	演題：外国人技能実習制度について 講師：国際研修協力機構　大阪駐在事務所所長 高橋 幸雄 氏 演題：製造業外国従業員受入事業について 講師：経済産業省　経済産業政策局 産業人材政策担当参事官室 室長補佐　松崎 智一 氏
06/01	ミャンマー投資委員会との懇談会	
06/05	第3回関西－イスラエルＴＶ会議セミナー	
06/07	フック　ベトナム首相と関西経済団体･企業による経済対話会	テーマ：ベトナムでのビジネスの課題、展望等 主な参加企業：梓設計、共英製鋼、クボタ、双日、ダイキン工業、丸紅　他
06/13	国際委員会 担当副会長･正副委員長会議	議題：①2017年度国際委員会運営方針 ②関経連訪中団2017派遣案 （第３回日中企業家交流会）　他
06/15	国際講演会･第2回国際ビジネス研究会	演題：中国の対外政策、予測と対応 講師：宮本アジア研究所代表、元駐中国大使 宮本 雄二 氏
06/26	アイリーン･ヒラノ･イノウエ 米日カウンシル会長 表敬訪問	
06/29	程永華 駐日中国大使との懇談会	
06/29	りそなアジア･オセアニア財団セミナー	テーマ：日中経済交流の更なる発展を目指して 演題：日中経済交流の更なる発展を目指して 講師：中華人民共和国駐日本国大使館 駐日中国大使　程 永華 氏 演題：関西から見た日中経済交流への期待 講師：大阪商工会議所 中国ビジネス特別委員会委員長、 伊藤忠商事　常務執行役員社長補佐 （関西担当）　深野 弘行 氏
07/03	「関経連訪中団2017」 事前勉強会･渡航説明会	演題：最近の日中関係と中国情勢 講師：外務省 アジア大洋州局中国・モンゴル 第一課地域調整官　中原 邦之 氏 演題：中国ビジネスの現状 ～ヘルスケア分野を中心に～ 講師：名古屋外国語大学 外国語学部中国語学科 教授　真家 陽一 氏 講師：丸紅米国ワシントン事務所長 今村 卓 氏
07/07	ケーラー　大阪･神戸ドイツ連邦共和国総領事 表敬訪問	
07/12～14	関経連訪中団2017	主な訪問先：唐家璇 中国日本友好協会会長、孔鉉佑 外交部部長助理、呉政平 商務部アジア司司長、横井裕 在中華人民共和国日本国大使、中国（上海）自由貿易試験区管理委員会、上海市経済団体連合会、自転車シェアリング企業「小鳴単車」　他 主な行事：第３回日中企業家交流会
07/20	第3回公的機関の制度活用による海外展開連携セミナー	演題：「技術協力活用型・新興国市場開拓事業」、「低炭素技術輸出促進人材育成支援事業」 講師：海外産業人材育成協会（AOTS） 関西研修センター　館長　小川 和久 氏 演題：国際協力機構（JICA）の産業人材育成に係る取組み～日本人材開発センターを事例として～ 講師：JICA産業開発・公共政策部 民間セクターグループ課長　田中 伸一 氏
07/24	インド･グジャラート州投資セミナー	演題：グジャラート州の投資環境と日系企業動向 講師：ジェトロ　ニューデリー事務所 （アーメダバード・プロジェクトオフィス） 北村 寛之 氏　他
07/27	国際委員会 担当副会長･正副委員長スタッフ会議	議題：①ベトナム事業について （第２回ベトナム政府との対話会） ②関経連米国使節団について　他
07/27	アリフィン 駐日インドネシア大使 表敬訪問	
08/01～05	インド溶接技術普及促進事業 【グルガオン】	

2017/08/02	香港環境ビジネスセミナー	演題：対中・香港環境技術販売拡大支援 ～香港貿易発展局の取り組みについて～ 講師：香港貿易発展局 マーケティング・マネージャー リッキー フォン 氏
08/03	シャルマ　インド・テランガナ州政府首席顧問 表敬訪問	
08/22～25	関経連ミャンマー・ビジネスプランコンテスト視察団	主な訪問先：ミャンマー商工会議所連合会、 計画財務省投資企業管理局　他 主な行事：第3回関経連-MJC ミャンマー・ビジネスプランコンテスト
08/22～25	インド溶接技術普及促進事業【バンガロール】	
08/25	パケタエフ　キルギス共和国財務副大臣 表敬訪問	
08/28	河 泰允　在大阪大韓民国総領事 表敬訪問	
08/29	ケリー　在大阪・神戸米国総領事 表敬訪問	
08/30	ケネディ 日本ニュージーランド経済委員会委員長 表敬訪問	
09/13	フォン 香港貿易発展局総裁との昼食懇談会	
09/14	中国セミナー	テーマ：中国ビジネス法務の最新状況とリスクマネジメント 演題：商業賄賂規制、インターネット安全法等の日本企業が留意すべき中国法の最新動向 講師：方達法律事務所パートナー　孫 海萍 氏 演題：中国独占禁止法の最新動向 講師：方達法律事務所 パートナー　韓 亮 氏 方達法律事務所 カウンセル　劉 淑珺 氏
09/14	ハルヨノ インドネシア工業省工業地域開発局総局長 表敬訪問	
09/15	国際講演会・第3回国際ビジネス研究会	演題：トランプ米政権と激変する中東情勢 講師：慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授　田中 浩一郎 氏
09/19	企業の海外展開支援セミナー	テーマ：SDGsに関する世界潮流とビジネス上の課題・対応 演題：ビジネスとSDGsに関する最近の世界潮流と企業の課題 ～企業に求められる社会的責任ある労働慣行～ 講師：ILO本部 多国籍企業局長 ギータ ローランス 氏　他
09/19～22	第2回ベトナム政府機関と関西企業の対話会並びに視察	主な訪問先：在ホーチミン日本国総領事館、 ロンドゥック工業団地　他 主な行事：第2回ベトナム政府機関と関西企業の対話会
09/25	ハガティ 駐日米国大使との昼食懇談会	
09/25～29	ABEイニシアティブ【和歌山】	
09/28	エスクエッタ　フィリピン商工会議所日比SME委員会共同委員長 表敬訪問	・あわせて、インダストリアルツアーとして舞洲工場を訪問
09/28	国際委員会および関経連訪中団2017報告会	＜委員会 ＞ 演題：①国際委員会主な取り組みのご紹介 ②ベトナム政府機関と関西企業との対話会実施報告 ＜関経連訪中団2017報告会＞ ゲストスピーカー：中華人民共和国 駐大阪総領事館 領事経済商務室長　孫 淑強 氏 西日本中国企業連合会　会長 張 俊 氏 西日本中国企業連合会 副会長　関 志浩 氏
10/02～06	ベトナム環境対策行政官招聘プログラム	主な訪問先：大阪市 環境局、東淀工場（ごみ焼却施設）、海老江下水処理場、大栄環境和泉リサイクルセンター、タクマ
10/05	ティーフェンゼー ドイツ・テューリンゲン州経済・科学・デジタル社会大臣 表敬訪問	
10/13	インド・ジャールカンド州の投資機会セミナー	＜基調講演＞ ジャールカンド州首相　ラグバル ダス 氏 ＜講演＞ 演題：ジャールカンド州とラチ・スマートシティにおける投資機会 講師：ジャールカンド州政府 工業・鉱業・鉱業地質局 地質局次官 スニル クマール バルンワル 氏　他
10/17	コア　ベトナム・ホーチミン市人民委員会副委員長 表敬訪問	
10/20	第4回公的機関の制度活用による海外展開支援連携セミナー	＜講演＞ 演題：日本企業の海外展開とグローバル人材の育成について 講師：ジェトロ　総括審議役 国際展開支援担当 田中 一史 氏 ＜施策説明＞ 演題：民間連携ボランティア制度 講師：JICA　関西国際センター 市民参加協力課　山科 恵美 氏
10/23	フィンテックフォーラム in Keihanna ～ イスラエルの注目されるベンチャー～	演題：イスラエルのイノベーションエコシステムとその成功事例 講師：イスラエルイノベーションオーソリティー アジア太平洋地域担当エグゼクティブ・ディレクター　Avi Luvton 氏 演題：仮想地域通貨「近鉄ハルカスコイン」の取り組み 講師：近鉄ホールディングス　事業開発部 藤田 一人 氏　他
10/23～27	香港Eco Expo Asia・中国華南地域（深圳）視察	視察先：Eco Expo Asia（展示会）、香港日本人商工会議所、深圳投資推広署訪問、深圳市走出去戦略合作連盟訪問、深圳市大疆創新科技有限公司（DJI）、深圳市柔宇科技有限公司　他
10/26	国際講演会・第4回国際ビジネス研究会	演題：憲法から見る現代アメリカ：トランプ大統領にできること、できないこと 講師：同志社大学法学部　特別客員教授 阿川　尚之 氏
2017/10/28～11/03	イスラエル・イノベーションツアー	主な訪問先：イスラエルイノベーションオートリティ、テクニオン工科大学、エルサレムグローバルベンチャー、イスラエル日本商工会議所、モバイルフィンテックイノベーション、フューエルチョイスサミット　他
11/01	インド・オディシャ州の投資機会セミナー	演題：インド経済概況と日系企業進出動向 講師：ジェトロ 海外調査部アジア大洋州課 西澤 知史 氏 演題：オディシャ州における投資機会 講師：オディシャ州政府 産業担当上級次官 サンジーヴ チョプラ 氏　他
11/07	りそなアジア・オセアニア財団セミナー	テーマ：世界の成長センターアジア ～その成長をどう取り込むのか～ 演題：ミャンマーのビジネス環境とエデン・グループの経営戦略 講師：エデン・グループ　会長　チッ カイン 氏 講師：ミャンマー農業ビジネス公社（MAPCO） 社長　イエ ミン アウン 氏 演題：最新タイ投資奨励政策 講師：タイ投資委員会（BOI）副長官 ボンゴット アヌロート 氏
11/09	アジア開発銀行（ADB） アジア経済セミナー	演題：アジア太平洋地域の経済見通し官民連携を活用した持続的開発 講師：ADB チーフエコノミスト 澤田 康幸 氏 演題：ADBの官民連携事業支援 講師：ADB 官民連携部課長 小池 武生 氏
11/14	ASEAN設立50周年記念シンポジューム	＜講演＞ 演題：ASEANの50年と経済統合　～ASEAN経済共同体（AEC）の創設と日本～ 講師：九州大学大学院 教授　清水 一史 氏 演題：AEC2015からAEC2025へ ～新たな統合の方向性～ 講師：亜細亜大学 教授　石川 幸一 氏　他 ＜パネルディスカッション＞ テーマ：ASEANの50年：経済統合の成果、課題、展望
11/17	時局・時事講演会	演題：日系企業の米国進出の現状と新たなビジネスチャンス　～日本企業は米国企業と共存共栄できるか？～ 講師：ジェトロ 大阪本部長　曽根 一朗 氏 演題：最近の金融経済情勢 ～日銀の超低金利政策の狙い～ 講師：日本銀行大阪支店　副支店長　福地 慶太 氏
11/20	国際委員会 担当副会長・正副委員長スタッフ会議	議題：①国際委員会2018年度運営方針について ②米国使節団派遣案　他
11/20	中堅・中小企業のためのニュージーランド・ビジネスセミナー	＜講演＞ 演題：ニュージーランドのビジネス環境 講師：オークランド商工会議所　会頭 マイケル バーネット 氏 演題：日本企業のニュージーランドビジネスの現状 講師：ジェトロ オークランド事務所長 林 道郎 氏　他 ＜プレゼンテーション＞ 演題：日本とのビジネスに関心のあるニュージーランド中堅・中小企業によるプレゼンテーション 講師：Ecostore　マネジングディレクター パブロ クラウス 氏 PGG Wrightson Wool ビジネス開発マネジャー クレイグ スミス 氏 Tekron International Limited 地域ソリューションズ（アジア）マネジャー カルロ ジャミノラ 氏
11/27	コーヘン　イスラエル経済産業大臣との昼食懇談会	
11/27～12/01	関経連アセアン経営研修	主な訪問先：スプレッド、 ナベル、ゼロ精工、パナソニックエコテクノロジーセンター、京都大学付属農場、日立造船堺工場、ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）
11/28	海外投資セミナー【大阪】	テーマ：わが国製造業企業の海外事業展開 演題：2017年度海外事業展開調査 結果報告 講師：国際協力銀行 業務企画室審議役兼調査課長　大矢 伸 氏 演題：ASEANをめぐる環境変化と成長ポテンシャル 講師：野村総合研究所 上級コンサルタント 岩垂 好彦 氏
11/30	ボネル　在京都フランス共和国総領事 表敬訪問	
12/04	国際委員会 担当副会長・正副委員長会議	議題：①国際委員会2018年度運営方針について ②米国使節団派遣案　他
12/07	環境計測機器インダストリアルツアー	訪問先：堀場製作所HORIBA BIWAKO E-HARBOR 参加者：在関西のアセアンの総領事館スタッフ
2018/01/10	りそなアジア・オセアニア財団セミナー新春セミナー	テーマ：世界の成長センターアジア ～その成長をどう取り込むのか～ 演題：インド政治経済情勢概観 講師：ジェトロ 理事　野口 直良 氏 演題：ロート製薬のグローバル戦略とベトナム市場開発 講師：ロート製薬 取締役経営戦略推進本部 ディレクター　斉藤 雅也 氏
01/17	国際委員会 担当副会長・正副委員長スタッフ会議	議題：①国際委員会2018年度運営方針（案） ②2018年度海外訪問団派遣先候補（案） 他
01/18	カンボジア・ラオス・ベトナムからの研修生とのネットワーキング	演題：カンボジア・ラオス・ベトナムの概況説明、日本センターのご紹介、日本企業への期待 講師：カンボジア日本センター 元チーフアドバイザー　伴 俊夫 氏
01/19	アジア開発銀行・世界銀行合同ビジネスセミナー	演題：世界銀行の概要とビジネス機会 講師：世界銀行東京事務所 ビジネスインフォメーションアドバイザー 池上 隆夫 氏 講師：世界銀行東京事務所　上級広報担当官 大森 功一 氏 演題：ＡＤＢの概要とビジネス機会 講師：ＡＤＢ 調達・ポートフォリオ・財務管理部 調達専門官　小磯 佳子 氏

2018/01/22	関西サービス産業　海外展開支援プラットフォーム第1回米国進出勉強会（会社設立・税務・不動産選定のポイント編）	演題：米国における会社設立、税務の注意点 講師：ジェトロサービス産業海外進出支援専門家 他
01/24	ムニン　在大阪タイ王国総領事表敬訪問	
01/24	APEC/ABAC2017大阪報告会	講師：ABAC日本委員、三井物産 顧問 髙橋 規 氏 ABAC日本代理委員、三菱重工業 常務執行役員　長谷川 浩司 氏 みずほ銀行 戦略企画部部長 阿久津 哲也 氏 外務省経済局参事官　小泉 勉 氏 経済産業省通商政策局 アジア太平洋地域協力推進室長　福山 光博 氏
01/30	中国国際貿易促進委員会 中国企業家訪日団 表敬訪問	
01/30	国際講演会・第5回 国際ビジネス研究会	演題：混沌のなかの世界とプーチン・ロシアの課題 講師：法政大学法学部 教授　下斗米 伸夫 氏
02/09	関西サービス産業海外展開支援プラットフォームサービス産業海外進出セミナー（入門編）	演題：サービス産業のグローバル化とビジネスチャンス 講師：ジェトロ新輸出大国コンソーシアム エキスパート　吉田 孝敬 氏　他
02/15～21	インド溶接技術普及促進事業（関西）	訪問先：パナソニックスマートファクトリーソリューションズ、パナホーム、ポリテクセンター兵庫、IHI　相生工場、ポニー工業、岩谷産業中央研究所、大阪大学接合科学研究所、川崎重工業播磨工場
02/20	カッラ　インドネシア副大統領との懇談	
02/20	ミヘルス　在大阪オランダ王国総領事 表敬訪問	
02/21	インド・ビハール州の投資機会セミナー	＜基調講演＞ ビハール州 道路局大臣 ナンド キショーレ ヤダヴ 氏 ＜講師＞ 演題：インド経済概況と日系企業進出動向 講師：ジェトロ 海外調査部アジア大洋州課 リサーチマネージャー　西澤 知史 氏　他
02/19	国際委員会	＜委員会＞ 議題：①2017年度活動報告（案） ②2018年度運営方針（案） ＜意見交換会＞ ゲストスピーカー：在大阪タイ王国総領事 ムニン パニサワット 氏 タイ国政府貿易センター（DITP） 大阪副所長 サスイウィモンサットジパノン氏 タイ投資委員会（BOI）所長 パッチャラダー ナワカウォン カーン 氏
03/15	りそなアジア・オセアニア財団セミナー	テーマ：アジアにおけるビジネス課題をどう乗り越えるか 講演：マレーシアにおける投資機会 講師：マレーシア投資開発庁大阪事務所 所長 ユスリ ジャマール 氏 講演：アジアにおける契約トラブル事例と仲裁の活用 講師：日本商事仲裁協会 理事・仲裁部長、 国士舘大学 法学部教授　中村 達也 氏
03/15	関西サービス産業海外展開支援プラットフォーム サービス産業海外進出セミナーin京都	演題：サービス産業分野の海外展開について 講師：ジェトロ　サービス産業部課 滝 洋一郎 氏　他
03/11～17	関経連米国使節団	主な訪問先：国務省、USTR、全米商工会議所、ヘリテージ財団、Asia Society Policy Institute、ワシントン日本商工会、オハイオ州政府、Honda North America., Inc.、スマートシティプロジェクト、ナイキ社フィル・ナイト会長、モンベルUSAポートランド店、Oregon Sports Authority他
03/13～23	インドネシア溶接ロボット管理者研修（中級）【ジャカルタ】	
03/22	インド・サービス産業進出セミナー～関西サービス 産業海外展開支援プラットフォーム～	演題：インドにおけるサービス産業の特徴とポテンシャル 講師：インド政府 商工省 Japan Plus 中山 幸英 氏　他
03/23	ストーン　ビクトリア商工会議所CEO表敬訪問	

■労働政策委員会

開催日	会合名	内容
2017/04/05	新入社員研修講座	テーマ：新入社員が「自信」を持てるビジネスマナー 講師：シャープ お客様相談センター教育担当 橋本 美詠子 氏 講師：ストアオペレーションサービス 堀越 昭男 氏 ※東部大阪経営者協会と共催
04/11	第1回メンバーシップ部会	演題：「働き方改革」同一労働同一賃金と時間管理の実務対応を中心に 講師：竹林・畑・中川・福島法律事務所 弁護士 竹林 竜太郎 氏
04/19	労働政策委員会　講演会	演題：働き方改革の実現に向けて 講師：内閣官房 一億総活躍推進室・働き方改革実現推進室内閣参事官　武田 康祐 氏
05/19	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2017」	＜事前研修＞全３回（5/19、6/16、7/7） ＜現地研修（ボストン・ロサンゼルス）＞7/15～7/23 ＜事後研修＞全３回（8/4、9/6、10/6）
05/24	労働情報講演会	演題：同一労働同一賃金ガイドライン案 ～その対応と留意点について～ 講師：中之島中央法律事務所 弁護士 勝井 良光 氏
06/08	「女性をより戦力化するためのセミナー①」～部門長・工場長クラスの方へ～	講師：21世紀職業財団 客員講師 田中 恭代 氏
2017/06/13	女性がいきいきと働き、活躍するための"しごと力"向上セミナー	全８回（6/13、6/27、7/11、7/25、8/8、8/22、9/5、9/19）
06/20	労働情報講演会	演題：時間外労働の上限規制等への対応と留意点 講師：中之島中央法律事務所 弁護士 勝井 良光 氏
06/20	第３回人事労務部門ネットワーク	議題： ＜報告＞2017年度人事労務部門ネットワークの活動について ＜意見交換＞ ・有期雇用労働者等の処遇改善、正社員化について ・長時間労働の是正について 講師：中之島中央法律事務所 弁護士 勝井 良光 氏
07/06	働き方改革・ワークライフバランスに関する講演会	演題：働き方改革はワークライフバランスの実現から～最近の学生意識・行動を踏まえて～ 講師：大阪市立大学大学院 生活科学研究科准教授 服部 良子 氏
07/24	労働政策委員会　正副委員長会議	議題：①「働き方改革」への取り組みについて ②女性活躍推進の取り組みについて ③2017年大阪地方最低賃金の審議について
07/24	労働政策委員会　講演会	演題：雇用環境の変化～働き方の未来 講師：神戸大学大学院 法学研究科教授 大内 伸哉 氏
07/27	第2回メンバーシップ部会	演題：中堅・中小企業の儲かるBCPの策定 講師：SOMPOリスケアマネジメント 首席フェロー（リスクマネジメント） 髙橋 孝一 氏
08/24	労働情報講演会	演題：定年延長・65歳を見据えた人事・賃金制度の考え方～同一労働同一賃金を見据えて～ 講師：HRM総研・八木社会保険労務士事務所 代表　八木 裕之 氏
08/24	女性の継続就業につながる経営戦略としてのワークライフバランス推進セミナー	テーマ：①女性活躍の必要性 ②ワークライフバランス実現のために必要なこと ③様々な事例紹介 ④ワークショップ～女性活躍、ワークライフバランスの実現に向けて～ 講師：ICB 代表　瀧井 智美 氏 ※大阪商工会議所、大阪労働局、連合大阪と共催
09/01	女性がいきいきと働き、活躍するための"しごと力"向上セミナーチャレンジ会（ドーンde キラリフェスティバル2017）	テーマ：グループワーク「気づき力」
09/04	樋口労働政策審議会会長との懇談会	テーマ：働き方改革について
09/06	第3回メンバーシップ部会	＜報告＞2025年大阪万博誘致に関する動向について ＜講演＞ 演題：創造と革新の経営 講師：小林製薬 副会長　小林 豊 氏
09/12	「女性をより戦力化するためのセミナー②」 ～課長・マネジャークラスの方へ～	講師：21世紀職業財団 客員講師　木本 幹則 氏
09/19	企業の海外展開支援セミナー「ＳＤＧｓに関する世界潮流とビジネス上の課題・対応」	＜講演＞ 演題：ビジネスとSDGsに関する最近の世界潮流と企業の課題～企業に求められる社会的責任ある労働慣行～ 講師：国際労働機関 ジュネーブ本部多国籍企業局長 ギータ・ローランス 氏 ＜関西企業の取り組み事例の紹介、パネルディスカッション＞ コーディネーター：関西大学経済学部教授、 APIR主席研究員 後藤 健太 氏 事例紹介者：ミズノ 法務部 法務・CSR課 上級専任職　佐藤 雅宏 氏 パナソニック ブランドコミュニケーション本部CSR・社会文化部 CSR・企画推進課　有川 倫子 氏
10/11	労働政策委員会 講演会	＜講演＞ 演題：働き方改革関連法案について 講師：日本経済団体連合会 労働法制本部長 輪島 忍 氏 ＜報告＞「第１回働き方改革に関するアンケート」について
10/11	第４回人事労務部門ネットワーク	議題：①「働き方改革関連法案」への対応について ②「働き方改革」の取り組みにあたって 講師：日本経済団体連合会　労働法制本部長 輪島 忍 氏
10/13	第３期しごと力向上セミナー成果報告会	テーマ：①セミナー実施内容報告 ②セミナー体験ワーク テーマ：ビジネス行動力 講　師：フォーライフ・ジャパン 代表取締役　高尾 功 氏 ③受講者成果発表　他
10/23	女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2017」研修報告会	課題発表 テーマ：「現地研修での学び」（グループ発表）、「自社への提案と自らの目標・アクションプラン」（個人発表）
10/26	「女性役員育成研修～リーダーとしての知識と見識を高める～」	全５回（10/26、11/16、12/14、1/18、2/8） ※内閣府、京都ウィメンズペース（京都府・市、京商、京都労働局）と共催
11/01	連合大阪との事務局定例懇談会	議題：11月10日開催「大阪労使会議　働き方改革シンポジウム」について
11/06	第６回明日のビジネスを担う女性たちの交流会in大阪	＜パネルディスカッション＞ テーマ：明日のビジネスを担う女性たちへ コーディネーター：読売新聞社東京本社 編集局委員　永峰 好美 氏 パネリスト：京都銀行金融大学校 学校長 奥野 美奈子 氏 キリンビール 執行役員横浜工場長 神崎 夕紀 氏 阪急阪神百貨店 執行役員人事室長 桑山 美穂 氏 ※21世紀職業財団、大阪商工会議所と共催

2017/11/10	大阪労使会議　働き方改革シンポジウム　～働き方改革が問う労使自治の再構築～	＜基調講演＞ 演題：働き方改革が問う労使自治の再構築 講師：日本総合研究所理事　山田 久 氏 ＜パネルディスカッション＞ テーマ：実効性ある働き方改革の実現に向けて ファシリテーター：日本総合研究所理事 山田 久 氏 パネリスト：大阪地方最低賃金審議会会長、 大阪市立大学大学院准教授 服部 良子 氏 大阪労働局雇用環境・均等部長 六本 佳代 氏 大阪府商工労働部雇用推進室長 道旗 佳久 氏 連合大阪副会長、電機連合大阪地協議長　山本 一志 氏 関西経済連合会労働政策委員会委員長、日本ネットワークサポート 社長　井狩 雅文 氏
11/29	第4回メンバーシップ部会	＜報告＞働き方改革アンケート結果について ＜講演＞ 演題：なにわ商法がSDGsの主役になれる～途上国におけるビジネスはまさに丁稚を指導し暖簾分けまで育成できるか否か～ 講師：日本ポリグル ポリグルソーシャルビジネス会長　小田 兼利 氏
12/05	経団連・関経連共催　働き方改革セミナー ～働き方先進地域KANSAIを目指して～	＜講演＞ 演題：Society5.0時代の到来による、テクノロジーを活用した新しい働き方と経営のあり方 講師：慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 特任教授　岩本 隆 氏 ＜事例紹介とパネルディスカッション ～事例にみる働き方改革推進のポイント～＞ ファシリテーター：同志社大学社会学部 准教授　寺井 基博 氏 テーマ①：有期雇用労働者等の処遇改善、正社員化 演題：日東電工の働き方改革について 講師：日東電工 経営インフラ統括部門人財統括部 基幹人事部長　工藤 明広 氏 演題：髙島屋 従業員の処遇改善と人材育成について 講師：髙島屋 人事部人事・採用育成担当次長 筒川 禎威 氏 テーマ②：生産性向上を通じた長時間労働の是正 演題：社員が力を発揮できる環境づくりを通じた生産性向上 講師：レンゴー 人事部長　玉置 克己 氏 演題：働き方改革への挑戦 講師：小野薬品工業 人事部長　岡本 裕之 氏
12/08	女性がいきいきと働き、活躍するための"しごと力"向上セミナー ＜ベーシックコース＞	全４回（12/8、15、2018/1/12、19）
12/13	労働情報講演会	テーマ：障害者雇用施策と定着支援および企業事例 演題：障害者雇用促進施策の概要について 講師：大阪労働局職業安定部 職業対策課課長補佐　渡邉 和江 氏 演題：障害者雇用の取り組み ～おもに精神・発達障害～ 講師：大阪精神障害者就労支援ネットワーク JSN門真 所長　松田 琴美 氏 演題：ともにあゆむよろこびを 講師：エルアイ武田 人材開発室長 大森 千恵 氏 演題：大阪府における障がい者雇用支援の取組み 講師：大阪府商工労働部 雇用推進室就業促進課 障がい者雇用促進グループ 上席調査役（精神保健福祉士） 林 涼子 氏、副主査　林 美帆 氏
12/26	第５回人事労務部門ネットワーク	＜報告＞これまでの女性活躍推進に資する取組について ＜意見交換＞関経連の女性の活躍推進の事業に参画した女性からの意見等 ＜報告＞副業・兼業をめぐる動きについて
12/27	関西女性活躍推進フォーラム 第１回全体会	＜審議＞座長、副座長の選出、企画委員の指名等 ＜報告・意見交換＞ ①女性活躍推進に係る関西の現状と課題 甲南大学マネジメント 創造学部教授 前田 正子 氏 ②各団体等の取組と課題提起 ・内閣府 地域働き方改革支援チーム委員 （兼東レ経営研究所）　渥美 由喜 氏 ・輝く女性応援京都会議 中西 たえ子 氏 （京都ウィメンズベースセンター長）
12/27	関西女性活躍推進フォーラム 第１回企画委員会	議題：①趣旨説明、委員長代理の指名 ②意見交換
2018/01/17 ・18・26	関西労使政策フォーラム	テーマ：労使で日本経済の未来を切り開く～日本経済の成長戦略と働き方改革の実現～ ※関西生産性本部と共催
01/17	宮野厚生労働審議官との懇談会	テーマ：①“日本経済の成長”を目指した労働政策について ②関経連の女性活躍推進の取り組みについて
01/17	労働政策委員会 正副委員長会議	議題：①２月20日大阪労使会議について ②第３期中期計画、2018年度事業計画について ③女性活躍推進の取り組みについて
01/30	大阪地方最低賃金審議会 専門部会 使用者委員 情報交換会	議題：2017年度最低賃金の審議結果についての情報共有 ①地域最低賃金および特定最低賃金の概要 ②各部会の審議状況の報告
02/01	女性がいきいきと働き、活躍するための"しごと力"向上セミナー ＜アドバンスコース＞	全４回（2/1、2/15、3/1、3/15）
02/05	連合大阪との事務局定例懇談会	議題：①２月20日大阪労使会議について ②2018年度共同事業について
2018/02/13	労働情報講演会・第5回メンバーシップ部会（合同開催）	＜講演＞ 演題：集団的労使関係を取り巻く状況および賃金調査等の分析について 講師：大阪府総合労働事務所 地域労政課 主査 小川 晋 氏 ＜報告＞標準勤続者賃金調査の概要について
02/14	関西女性活躍推進フォーラム 第2回企画委員会	議題：①第１回企画委員会について ②関西の課題とフォーラムの取り組みについて
02/20	大阪労使会議	議題：①2018春季生活闘争に関する要請について 長時間労働の是正に向けた特別要請 改正労働契約法第18条の無期転換ルールに関する特別要請 ②関西経済連合会　第３期中期計画（2018～20年度）～関西ビジョン2020に向けて～について ③共同事業について ・2017年度共同事業について：大阪労使会議「働き方改革シンポジウム」開催結果 ・2018年度共同事業について：女性活躍推進に関する取り組み
02/23	大阪府労働委員会公益委員の選任に関する意見交換会	議題：第44期大阪府労働委員会委員候補について 2017年（1月～12月）：審査事件の状況
03/13	大阪府社会保険労務士会との意見交換会	議題：①大阪府社会保険労務士会の主な取り組みについて ②関西経済連合会の主な取り組みについて
03/29	関西女性活躍推進フォーラム 第3回企画委員会	議題：①関西女性活躍推進フォーラムの取り組みについて ②2018年度の具体的取り組み案について
03/30	労働政策委員会 正副委員長会議	議題：2018年度労働政策委員会運営方針（案）について

■グローバル人材育成・活用委員会

開催日	会合名	内容
2017/04/17	グローバル人材活用運営協議会 2017年度定時総会	第1号議案：2016年度事業報告（案） 第2号議案：2017年度事業計画（案） 第3号議案：役員の選任
04/17	グローバル人材育成・活用委員会 講演会	演題：日本企業で外国人材が活躍するためのポイント ～異文化理解から始める最適な職場環境の整備～ 講師：留学生支援ネットワーク事務局長 久保田 学 氏
04/17	企業と留学生の交流会	・企業11社、留学生27名参加
04/24	元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット	ファシリテーター：大阪大学 国際教育交流センター特任准教授 金 孝卿 氏 同志社大学 学生支援機構 キャリアセンター キャリア支援課 上田 修三 氏 元留学生4名参加
05/26	元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット	ファシリテーター：大阪大学 国際教育交流センター 特任准教授 金 孝卿 氏 同志社大学 学生支援機構 キャリアセンター キャリア支援課 上田 修三 氏 元留学生5名参加
06/19	グローバル人材活用運営協議会 幹事会	演題：大阪労働局・大阪外国人雇用サービスセンターにおける留学生就職支援の取り組み 講師：大阪労働局 職業安定部 職業対策課 地方職業指導官　青木 邦夫 氏 大阪外国人雇用サービスセンター 室長 濱田 充哲 氏
06/19	拡大版 元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット （留学生とOB・OGの交流会）	ファシリテーター：大阪大学 国際教育交流センター 特任准教授 金 孝卿 氏 同志社大学 学生支援機構 キャリアセンター キャリア支援課 上田 修三 氏 元留学生5名、留学生8名、企業・大学・行政12名参加
07/13	元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット	ファシリテーター：大阪大学 国際教育交流センター 特任准教授 金 孝卿 氏 同志社大学 学生支援機構 キャリアセンター キャリア支援課 上田 修三 氏 元留学生4名参加
08/28	グローバル人材活用セミナー	＜講演＞ 演題：日本企業に入社した外国人社員が抱く違和感とキャリア形成上の課題 講師：同志社大学 グローバル・コミュニケーション学部　准教授　鈴木 伸子 氏 ＜パネルディスカッション＞ テーマ：アジア各国の日本語教育の現状と日本企業への就職に関して モデレーター：留学生支援ネットワーク 事務局長 久保田 学 氏 パネリスト：フィリピン大学 言語学部 准教授 FARAH C.CUNANAN 氏 ブネー大学 日本語学科長 CHANNAGIRI PRAJWAL MANANAND 氏 北京大学 大学院生　耿 源哲 氏
08/29	教育機関における留学生支援関係教職員向けセミナー	演題：外国人留学生の段階別就職支援手法のポイント 講師：留学生支援ネットワーク 事務局長 久保田 学 氏 演題：ビジネス日本語教育の導入方法 講師：コミュニカ学院　学院長　奥田 純子 氏　他
09/04	グローバル人材育成講座	演題：企業が求める「グローバル人材」とは 講師：酉島製作所 人事部担当部長　吉川 友子 氏 ※大学コンソーシアム大阪と共催
09/05 ・07	中堅・中小企業見学会	見学先：カワソーテクセル堺工場（5日）、 丸エム製作所（7日） ※大学コンソーシアム大阪と共催

2017/09/07	北京大学キャリアセンターとの懇談会	演題：大学の視点から考える就職のベストマッチング～北京大学を例として～ 講師：北京大学　学生就業指導服務中心　副主任 林 思聡 氏 ※日経HRと共催
09/19	グローバル人材育成・活用委員会正副委員長会議	議題：グローバル人材活用運営協議会の最近の活動状況について
10/17	元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット	ファシリテーター：大阪大学 国際教育交流センター 特任准教授　金 孝卿 氏 同志社大学 学生支援機構 キャリアセンター キャリア支援課　上田 修三 氏 元留学生8名参加
10/19	グローバル人材活用運営協議会幹事会	演題：関西大学における留学生就職支援の取り組み～文部科学省委託事業　CARES-OSAKA & SUCCESS-OSAKAについて～ 講師：関西大学 副学長　前田 裕 氏 関西大学 国際教育副センター長 池田 佳子 氏
11/02	ジェトロ大阪本部共催ワークショップ①　海外ビジネスのチャンスを掴む！グローバルビジネス力を高めるワークショップ	演題：タイミングをマスターして海外ビジネスのチャンスを掴む！ 講師：新輸出大国エキスパート　橋本 虎之助 氏
11/15	外国人留学生就職面接会2017	・企業62社、留学生460名参加 ※大阪労働局、近畿経済産業局等と共催
11/21	元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット	ファシリテーター：大阪大学 国際教育交流センター 特任准教授　金 孝卿 氏 同志社大学 学生支援機構 キャリアセンター キャリア支援課 上田 修三 氏 元留学生8名参加
11/21	ジェトロ大阪本部共催ワークショップ②　何から始める？高度外国人材採用の第一歩	演題：外国人採用の際に避けては通れない「在留資格」をしっかり理解 講師：新輸出大国エキスパート　太田 洋子 氏 演題：外国人採用のコツ 講師：新輸出大国エキスパート　綾戸 高志 氏
12/04	GLOBAL ROOKIES 外国人留学生のための日本企業を理解する交流会	＜基調講演＞ ヤンマー 人事労政部採用グループ 課長 上田 弘二 氏 海外販売部 販社グループ ウィラコーン シダッツ 氏 参加企業：14社、参加留学生：46名 ※近畿経済産業局等と共催
12/05	阪神ネット3大学留学生対象合同企業見学会	見学先：淀川メデック ※阪神地区大学国際化推進ネットワークと共催
12/11	KYOTOジョブフェア	企業101社、参加者539名（うち留学生26名） ※近畿経済産業局等と共催
12/19	グローバル人材育成・活用委員会講演会	演題：高度外国人材の受け入れ促進に向けた諸政策と大阪・関西の現状 講師：大阪入国管理局 就労・永住審査部門 首席審査官　遠藤 太郎 氏
12/19	グローバル人材活用運営協議会幹事会	議題：大阪入国管理局との意見交換
12/22	元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット	ファシリテーター：大阪大学 国際教育交流センター 特任准教授　金 孝卿 氏 元留学生3名参加
2018/01/22	元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット	ファシリテーター：大阪大学 国際教育交流センター 特任准教授　金 孝卿 氏 同志社大学 学生支援機構 キャリアセンター キャリア支援課 上田 修三 氏 元留学生3名参加
01/23	留学生就職シンポジウム　拡大する高度人材活用の獲得と定着	＜講演＞ 演題：高度人材の定着・活用について 講師：ブラザー工業 人事部 採用教育グループ シニア・チーム・マネジャー　松島 良寛 氏 演題：大阪企業における人材確保と外国人材の活用に関する調査報告（速報） 講師：大阪府 商工労働部 大阪産業経済リサーチセンター 主任研究員　越村 惣次郎 氏 ＜ディスカッション＞ 留学生からの問題提起 ～留学生が作った求人票はこうなる～ ※SUCCESS Osaka（文部科学省委託事業 留学生就職支援プログラム）と共催
01/25	キャリア教育・就職支援ワークショップ	＜講演＞ 演題：大学等におけるキャリア教育・就職支援のいまとこれから 講師：国立教育政策研究所 高等教育研究部 生徒指導・進路指導研究センター　立石 慎治 氏 演題：これからの社会における新たな働き方と人材育成について 講師：経済産業省 経済産業政策局 産業人材政策室 室長補佐　橋本 賢二 氏　他 ＜グループワーク＞ 演題：これからの大学と社会における人材育成のあり方について 講師：九州産業大学 経営学部 教授　聞間 理 氏 ※日本学生支援機構と共催
01/26	ジェトロ大阪本部共催ワークショップ③　外国人を理解し、効果的に働いてもらうために	演題：外国人のものの考え方 ～異文化マネジメント体験～ 講師：新輸出大国エキスパート　金栗 雅美 氏
02/15	元留学生社会人交流会 サロン・デ・ゼクスパット	ファシリテーター：大阪大学 国際教育交流センター 特任准教授　金 孝卿 氏 元留学生1名参加
03/28	グローバル人材育成・活用委員会正副委員長会議	議題：①2018年度グローバル人材育成・活用委員会運営方針（案）について ②留学生採用・定着にかかる課題の抽出（ヒアリング結果中間報告）について

■万博推進担当

開催日	会合名	内容
2017/05/12	2025年万博誘致の実現に向けた連絡会	議題：博覧会事務局への立候補申請や万博誘致をめぐる動きについて
06/09 ～09/10	アスタナ万博	
06/14	ＢＩＥ総会【パリ】	
2017/06/30	2025年万博誘致の実現に向けた連絡会	議題：誘致ロゴマーク活用を含めた誘致プロモーションの方策について
07/26	2025年大阪万国博覧会を実現する国会議員連盟総会及び万博誘致セミナー	＜万博セミナー＞ ①基調講演 演題：2025年万博への期待や1970年万博から2025年万博への流れ、万博のレガシーについて 講師：大阪府立大学21世紀科学研究機構 教授 橋爪 伸也 氏 ②パネルディスカッション パネリスト：大阪府知事　松井 一郎 氏、 大阪商工会議　副会頭 西村 貞一 氏、 ハイヒール・リンゴ 氏 ＜議連総会＞ ・誘致活動報告（経済産業省 商務・サービス審議官 藤木 俊光 氏） ・議員外交の状況について（2025年大阪万国博覧会を実現する国会議員連盟事務局長　竹本 直一 氏） ・国内の機運醸成について（関経連 会長　松本 正義 氏）
10/17	2025年万博誘致の実現に向けた連絡会	議題：①日本の立候補申請文書（ビッド・ドシエ）と今後の取り組みについて （経済産業省 商務・サービス審議官 藤木 俊光 氏） ②誘致委員会の今後の取り組みについて （2025日本万国博覧会誘致委員会 事務局次長　露口 正夫 氏）
11/09	BIE調査団訪日を睨んだシティドレッシングの実施に関する説明会	議題：BIE調査団訪日を睨んだシティドレッシングの実施について
11/15	BIE総会【パリ】	
11/18	2025未来社会デザイン会議（オリエンテーション）	＜パネルディスカッション＞ テーマ：SDGsの推進のために2025年万博を誘致する意義とは パネリスト：2025日本万国博覧会誘致委員会 事務総長　樣 真夏 氏 外務省国際協力局地球規模課題総括 課長　甲木 浩太郎 氏 ＜インスピレーショントーク＞ 講師：駐日フィンランド大使館 アリ・ホンカネン一 氏 タイ王国大使館タイ大使館 サリネー・ポンプラパイ 氏 ＜グループディスカッション・発表＞
12/04～07	ケルケンツェスBIE事務次長　来日	
12/18	2025未来社会デザイン会議（プレゼンテーション）	テーマ：SDGs達成に向けて2025年万博を契機とした事業構想アイデアについて
2018/01/31	BIE調査団訪日を睨んだシティドレッシングの実施に関する説明会	議題：BIE調査団訪日を睨んだシティドレッシングの実施について （当面の予定と企業へのご協力のお願い）
02/15	2025年万博誘致の現状と当面の取組みに関する説明会	議題：BIE調査団訪日を睨んだシティドレッシングの実施について （当面の予定と企業へのご協力のお願い）
02/15	2025年万博の誘致実現に向けた決起集会	
03/05～09	BIE調査団　来日	

■震災復興支援担当

開催日	会合名	内容
2017/06/12	吉野復興大臣との意見交換	議題：被災地産農林水産品の風評被害の払拭等について
11/30	震災復興支援セミナー	テーマ：豊かな食材を通じて東北とつながる 演題：食のブランド化に向けた取り組み ～最重点支援品目の振興について～ 講師：宮城県 農林水産部食産業振興課ブランド推進班主幹　木川田 真理子 氏 演題：梅田・ドーチカ「青森・岩手えそもんショップ」の取組み 講師：岩手県 大阪事務所主査　高橋 晃進 氏 演題：食の安全を追求する取り組み ～風評の払拭に向けて～ 講師：郡山ブランド野菜協議会会長　鈴木 光一 氏
2018/02/15 ～16	東北視察	＜訪問・意見交換先＞ 仙台市（東北経済連合会、東北大学連携ビジネスインキュベータ）、多賀城市（みやぎ復興パーク、次世代移動体研究所）、石巻市（フィッシャーマンジャパン）、女川町（女川町役場）他

■委員会など以外の活動

開催日	会合名	内容
2017/04/27 ～05/01	ワールドマスターズゲームズ2017オークランド大会訪問団	主な行事：オークランド大会競技視察、関西大会PRブース視察、 カイ ホルム 国際マスターズゲームズ協会会長との夕食会、 オークランド観光・イベント・経済開発局セミナー、 オークランド大会閉会式　他
07/11	日本経済団体連合会首脳との夢洲視察会・昼食懇談会	テーマ：①2025年万博の大阪・関西誘致に向けて ②今後の取り組みの方向性について
08/03	関西広域連合と関西経済連合会との意見交換会	テーマ：①2025年万博の大阪・関西誘致に向けて ②スポーツ振興について ③広域行政のあり方・広域インフラについて
10/04	西日本経済協議会 第59回総会	＜決議文・共同宣言採択＞ ・決議文「活力と魅力溢れる地域の実現による日本再興への貢献 ～東京一極集中の打破～」 ・「2025年国際博覧会の大阪・関西誘致に向けた共同宣言」 ＜記念講演＞ 演題：地政学リスクの時代と日本経済 講師：双日総合研究所　チーフエコノミスト 吉崎 達彦 氏
10/31	出先機関長との意見交換会	テーマ：①関経連第３期中期計画について ②各機関の施策・トピックス

2017/11/10	西日本経済協議会 第59回総会決議要望活動	要望先：菅義偉内閣官房長官、麻生太郎副総理兼財務大臣、平木大作経済産業大臣政務官、石井啓一国土交通大臣、梶山弘志内閣府特命担当大臣（地方創生、規制改革）、自民党 二階俊博幹事長、竹下亘総務会長、岸田文雄政務調査会長
12/11	京都経済界との懇談会	テーマ：文化と産業が輝く京都・関西の未来について
12/26	大阪府･大阪市･経済３団体首脳による意見交換会	テーマ：①大阪の成長戦略について ②北陸新幹線・リニア中央新幹線などの広域ネットワークについて ③2025年万博誘致について ④待機児童解消に向けた企業主導型保育事業の取り組みについて
2018/01/18	日本経済団体連合会首脳との昼食懇談会	テーマ：①Society5.0の実現 ②エネルギー政策のあり方 ③国際的なイベントに向けて （万博・ゴールデンスポーツイヤーズ）
01/25	関西広域連合と関西経済界との意見交換会	テーマ：関西全般の課題に関する意見交換 （2025年万博誘致、広域観光、広域交通インフラ　他）
02/08～09	第56回関西財界セミナー	テーマ：いざ、舞台を関西へ～関西からはじまる未来社会のデザイン～ ＜分科会討議＞ 第1分科会：関西の将来像を描く ～国際イベントを通じて～ 第2分科会：イノベーションを育む土壌 ～関西における産業集積に向けて～ 第3分科会：関西－ＯＮＬＹ１の魅力 ～文化×産業の力を活かした挑戦～ 第4分科会：戦略としての働き方改革 ～真の生産性向上のために～ 第5分科会：ルック･ウエスト～アジアにおけるビジネスメイキングに向けて～ 第6分科会：グローバル資本主義と21 世紀の企業像 ＜基調講演＞ 演題：プラチナ社会の実現－新ビジョン2050－ 講師：三菱総合研究所 理事長、 プラチナ構想ネットワーク 会長 小宮山 宏 氏 ＜特別講演＞ 演題：商(しょう)は笑(しょう)なり ～笑いが関西を元気にする～ 講師：上方落語協会 会長 桂 文枝 氏
03/29	三大学総長･学長との懇談会	テーマ：①関経連第３期中期計画について ②最近の人材育成、産学連携の取り組み他

■総会・理事会・評議員会

開催日	会合名	内容
2017/04/10	評議員会	演題：過去の震災に学び、これから整備すべき防災体制 講師：関西大学 社会安全学部 特別任命教授 河田 惠昭 氏
04/24	2017年度第1回理事会	＜審議＞ 第1号議案：乙種会員規程変更の件 第2号議案：会員入会の件 第3号議案：2016年度事業報告の件 第4号議案：2016年度決算の件 第5号議案：第55回定時総会の開催及び提出議案の件 第6号議案：第55回定時総会における議決権行使の方法の件 ＜報告＞ 特定資産運用管理状況について
04/24	評議員会	演題：世界のなかで、大阪そして関西を考える 講師：国際日本文化研究センター 教授 井上 章一 氏
05/15	評議員会	演題：未来を創る量子科学技術 ～量研・QSTの取り組み～ 講師：国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 理事長 平野 俊夫 氏
05/29	第55回定時総会	＜審議＞ 第1号議案：理事選任の件 第2号議案：監事選任の件 ＜報告＞ ①2016年度事業報告 ②2017年度事業計画 ③2016年度決算 ④2017年度収支予算 ＜記念講演＞ テーマ：スポーツ先進地域・関西をめざして～ゴールデン・スポーツイヤーズを活かすために～ 講師：アスリートネットワーク理事長、 関西ワールドマスターズゲームズ2021 組織委員会副会長（評議員） 柳本 晶一 氏
05/29	2017年度第2回理事会	＜審議＞ 第1号議案：会長（代表理事）選定の件 第2号議案：副会長選定の件 第3号議案：専務理事（代表理事）選定の件 第4号議案：業務を執行する理事の選定並びに常務理事委嘱の件 第5号議案：相談役、特別顧問及び顧問委嘱の件 第6号議案：会員入会の件 第7号議案：事務局長委嘱の件 第8号議案：副会長の順位の件 ＜報告＞ 評議員会議長委嘱の件
06/05	評議員会	演題：「花戦さ」の世界観 講師：華道家元池坊 次期家元　池坊 専好 氏
2017/06/19	評議員会	演題：北朝鮮情勢を巡る北東アジアの安全保障 講師：南山大学 総合政策学部 教授　平岩 俊司 氏
07/10	2017年度第3回理事会	＜審議＞ 第1号議案：会員入会の件 ＜報告＞ 代表理事と業務執行理事の職務執行の状況について ・2017年度第1四半期の事業活動について ・会員異動について
07/10	評議員会	演題：文明の転換点における人文科学と博物館 講師：国立民族学博物館 館長　吉田 憲司 氏
07/24	評議員会	演題：日本経済、関西経済、インバウンド、人手不足、そして金融政策 講師：日本銀行 理事 大阪支店長　衛藤 公洋 氏
08/07	評議員会	演題：ウニはすごい、バッタもすごい、そして人間もすごい 講師：東京工業大学 名誉教授　本川 達雄 氏
09/04	評議員会	演題：働き方改革と生産性向上 講師：労働政策審議会 会長、慶應義塾大学 商学部 教授　樋口 美雄 氏
09/25	評議員会	演題：日本の科学技術とイノベーション 講師：理化学研究所 理事長　松本 紘 氏
10/10	評議員会	演題：男性学・男性性研究の視点からみた男女共同参画 講師：京都産業大学 現代社会学部現代社会学科 教授　伊藤 公雄 氏
10/23	評議員会	演題：京都花街に学ぶ、人育ての極意 講師：京都女子大学 現代社会学部教授 西尾 久美子 氏
11/06	評議員会	演題：政府統計改革の動き～課題と改革の方向性～ 講師：政策研究大学院大学 教授　西村 清彦 氏
11/20	2017年度第4回理事会	＜審議＞ 第1号議案：会員入会の件 ＜報告＞ ①公益認定等委員会立入検査の指摘、改善策について ②上期決算について ③特定資産運用管理状況について ④代表理事と業務執行理事の職務執行の状況について ・2017年度第2四半期を中心とした事業活動について ・会員異動について
11/20	評議員会	演題：落語に花咲く仏教－仏教と日本文化－ 講師：浄土真宗本願寺派如来寺 住職、 相愛大学 人文学部 教授　釈 徹宗 氏
12/04	評議員会	演題：応仁の乱と現代 講師：国際日本文化研究センター 助教 呉座 勇一 氏
2018/02/19	評議員会	演題：謝罪を経済学で考える 講師：大阪大学 社会経済研究所教授 大竹 文雄 氏
03/05	評議員会	演題：「源氏物語」の生命力 講師：大阪樟蔭女子大学 学芸学部国文学科教授 中 周子 氏
03/19	2017年度第5回理事会	＜審議＞ 第1号議案：会員入会の件 第2号議案：2018年度事業計画の件 第3号議案：2018年度予算の件 ＜報告＞ 会員異動について
03/19	評議員会	演題：考古学からみた邪馬台国問題 講師：大阪府立近つ飛鳥博物館 館長 白石 太一郎 氏

■会員異動

		2017年4月1日	入会	退会	2018年3月31日
甲種会員	法人会員	558	17	5	570
	団体会員	136	4	1	139
	個人会員	45	0	5	40
	特別会員	48	14	11	51
	合　計	787	35	22	800
乙種会員		525	7	13	519

■意見書

2017/05/24　未来投資会議における企業関連制度改革に関する意見
08/09　南海トラフ地震等に対する緊急防災対策促進に係る提言
08/21　関西創生のための高速道路ネットワークの早期整備に関する要望
08/29　地方拠点強化税制の見直しに向けた提言
11/02　財政健全化と経済成長の両立に向けた税財政のあり方
11/30　関西創生のための高速道路ネットワークの早期整備に関する要望
12/14　2030年度のエネルギーミックスの実現に向けて ～エネルギー基本計画改定等に関する意見～
2018/01/09　独占禁止法改正に関する意見 ～わが国経済の健全な発展に向けて～
01/16　関西創生のための高速道路ネットワーク の早期整備に関する要望

■会長コメント

2017/05/29　第55回定時総会　松本会長就任挨拶、森会長挨拶
06/09　「骨太の方針」・「未来投資戦略2017」の閣議決定に関するコメント
07/11　関西電力（株）電気料金の値下げに関するコメント
08/03　第３次安倍内閣 第３次改造内閣発足に関するコメント
09/26　神戸空港のコンセッション実施契約締結に関するコメント
10/22　衆議院議員総選挙の結果に関するコメント
11/01　第４次安倍内閣発足に関するコメント
11/10　11カ国によるＴＰＰ協定の大筋合意に関するコメント
12/08　山口副会長 ご逝去に関するコメント
12/14　平成30年度与党税制改正大綱に関するコメント
12/22　2018年度政府予算案に関するコメント
2018/01/01　年頭所感
02/20　Ｇ20サミットの開催地決定に関するコメント
03/30　神戸空港の民営化に関するコメント

■報告書

2017/04/25　関西における健康・医療産業の発展とまちづくりのあるべき姿について
2018/03/27　女性のエンパワメントのための「米国派遣プログラム2017」報告書

■附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項は無いため、内容の記載を省略している。

詳細につきましてはホームページをご覧ください。

http://www.kankeiren.or.jp/

MEMO

公益社団法人 関西経済連合会

THE FLOWER OF JAPAN
KANSAI